

**千葉県工業用水道事業中期経営計画
(令和5年度～9年度)**



**令和5年3月
千葉県企業局**

表紙

山倉ダム [五井市原地区] とフロート式メガソーラーパネル

はじめに

千葉県工業用水道事業は、昭和39年に五井市原地区で給水を開始して以来、半世紀以上にわたって、工業用水を供給し、県内の多くの企業にご利用いただいております。

現在では、7つの地区で日量約113万立方メートルの給水能力を有する全国屈指の規模の事業となっています。

千葉県企業局では、産業の血液とも言われる工業用水を将来にわたり安定的に給水できるよう、これまで老朽化した施設の更新や大規模地震に備えた耐震化対策を計画的に進めるとともに、令和元年房総半島台風等の風水害を踏まえ、停電・浸水対策にも取り組んできたところです。

このたび策定した中期経営計画は、平成30年度から40年を計画期間とする「千葉県工業用水道事業施設更新・耐震化長期計画（平成28年3月策定）」を具体化した二期目の五か年計画となり、前中期経営計画を引き継ぎ、安定給水への対応や健全経営の維持等を基本目標として盛り込むとともに、カーボンニュートラルなどの新たな課題についても取り組むこととしています。

本計画の着実な推進により、引き続き、企業の生産活動を支える基盤としての使命を果たしてまいります。

令和5年3月

千葉県企業局長 山口 新 二

目次

はじめに

| | |
|-------------------------------|----|
| 第1章 計画策定の趣旨等 | 1 |
| 1 計画策定の趣旨 | 1 |
| 2 計画の位置付け | 1 |
| 第2章 本県工業用水道事業の現状と課題 | 3 |
| 1 事業の現状 | 3 |
| (1) 事業概要 | 3 |
| (2) 事業一覧 | 4 |
| (3) 配水能力と契約率 | 6 |
| (4) 基本料金の推移 | 6 |
| (5) 組織及び人員配置 | 7 |
| 2 前計画の主な取組実績 | 8 |
| 3 経営状況について | 12 |
| (1) 経営状況（事業全体） | 12 |
| (2) 経営指標 | 14 |
| 4 主な経営課題 | 16 |
| (1) 工業用水の安定的な供給と非常時に備えた危機管理対策 | 16 |
| (2) 健全経営の維持 | 16 |
| (3) 環境負荷の軽減 | 17 |
| (4) 受水企業への情報公開 | 17 |
| 第3章 本県工業用水道事業のあるべき姿 | 18 |
| 1 基本理念 | 18 |
| 2 基本目標と主要施策 | 18 |
| 第4章 取組内容 | 20 |
| 1 取組の方向（事業全体） | 20 |
| 2 経営状況見通し（事業全体） | 24 |
| (1) 収益的収支 | 24 |
| (2) 資本的収支 | 25 |

| | |
|---------------------|----|
| (3) 資金収支 | 25 |
| (4) 企業債残高等 | 25 |
| 3 各地区の取組内容及び経営状況見通し | 26 |
| (1) 東葛・葛南地区 | 26 |
| (2) 千葉地区 | 30 |
| (3) 五井市原地区 | 34 |
| (4) 五井姉崎地区 | 38 |
| (5) 房総臨海地区 | 42 |
| (6) 木更津南部地区 | 46 |
| (7) 北総地区 | 50 |
| 第5章 計画の推進 | 53 |
| 1 計画の進行管理 | 53 |
| 用語解説 | 54 |

第1章 計画策定の趣旨等

1 計画策定の趣旨

「千葉県工業用水道事業中期経営計画」は、平成28年3月に策定した「千葉県工業用水道事業施設更新・耐震化長期計画^{※1}（計画期間：平成30年度～令和39年度）」（以下「長期計画」という。）を具体化する計画として策定していますが、今回の「千葉県工業用水道事業中期経営計画（令和5年度～9年度）」（以下「本計画」という。）は、「千葉県工業用水道事業中期経営計画（平成30年度～令和4年度）」（以下「前計画」という。）に引き続く、令和5年度から令和9年度までの5年間の計画として策定しています。

なお、令和元年房総半島台風等による風水害被害^{※2}に伴う停電・浸水対策については、令和2年12月に前計画の「追補版」を策定したところですが、本計画においても引き続き停電・浸水対策について取り組むこととしています。

また、環境対策への取組も継続しますが、本計画では新たにカーボンニュートラルの推進についても取組を進めることとしています。

2 計画の位置付け

「千葉県総合計画～新しい千葉の時代を切り開く～（令和4年3月策定）」等の県の各種計画を反映するとともに、総務省から地方公営企業に対して策定が要請されている「経営戦略」に本計画を「長期計画」とあわせて位置付けます。

※1 「千葉県工業用水道事業施設更新・耐震化長期計画」については、用語解説（p56）のほか、

<https://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/kykanri/kougyouyousui/gaiyou/tyoukikeikaku.html>

※2 令和元年房総半島台風・東日本台風・10月25日の大雨による災害

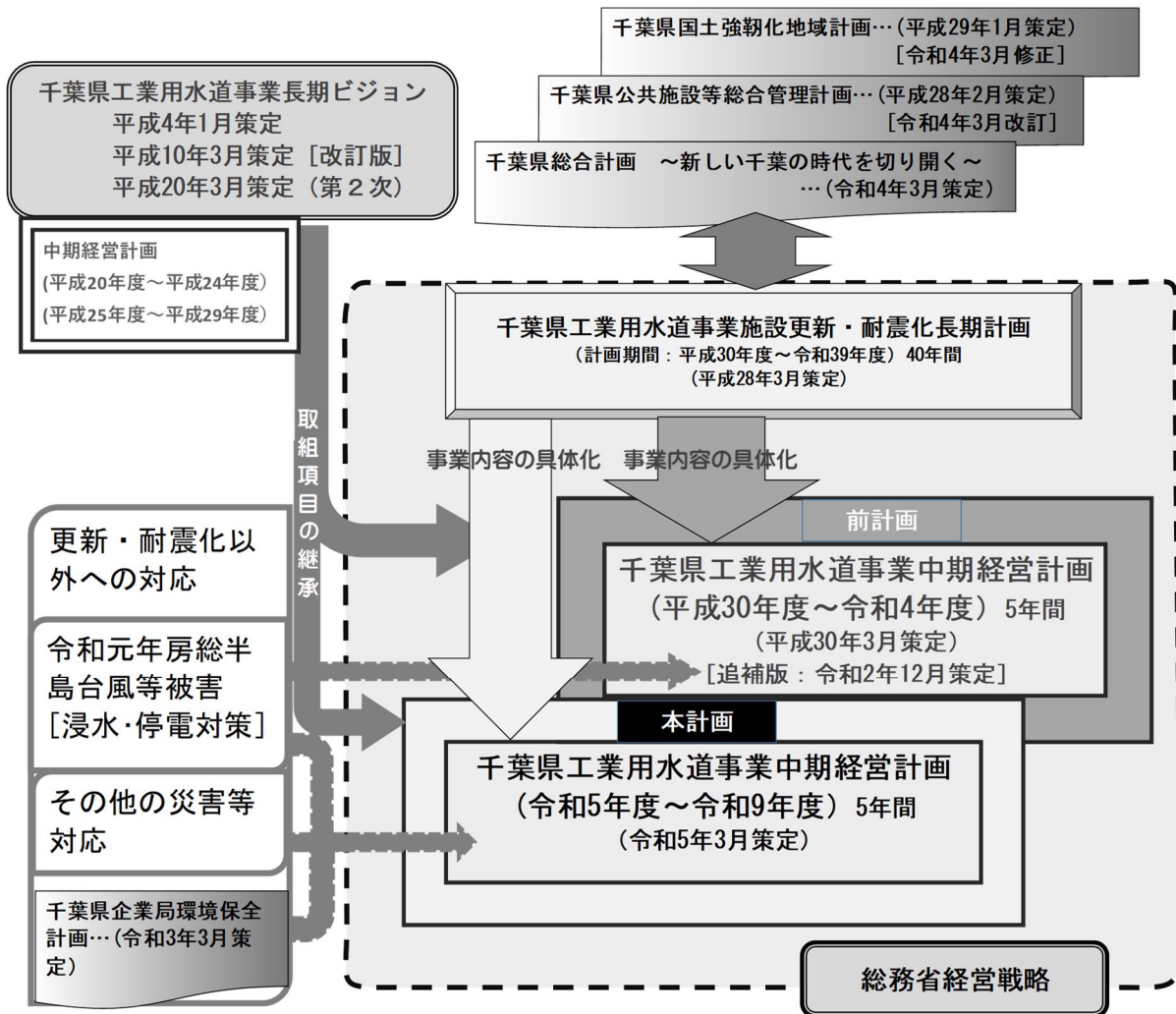


図1-1. 本中期経営計画の位置付け

第2章 本県工業用水道事業の現状と課題

1 事業の現状

(1) 事業概要

本県の工業用水道事業は、東葛・葛南地区、千葉地区、五井市原地区、五井姉崎地区、房総臨海地区、木更津南部地区及び北総地区の7地区で事業を行っており、1日当たりの給水能力は合わせて約113万立方メートルです。

また、令和5年3月1日現在、給水区域は13市2町、契約企業数は282社、契約水量は約109万立方メートルです。

(2) 事業一覧

表2-1. 千葉県工業用水道事業一覧表

(令和5年3月1日現在)

| 地区 | 給水区域 | 給水能力 (契約水量) m ³ /日 | 契約 企業数 | 料金等 | 給水開始 | 水源 m ³ /s |
|-------|--|-------------------------------------|-----------|---------------------------|---|--|
| 東葛・葛南 | 市川市、船橋市、松戸市及び習志野市の区域並びに千葉市の一部の区域 | 111,200 (106,646) | 104 | 41.0 | 【東葛】 S56.10～ (一部) H7.4～ (全部) 【葛南】 S45.10～ (一部) S46.4～ (全部) 【統合】H16.4～ | 北千葉導水路及び 三郷放水路 0.59 利根川河口堰 0.60 霞ヶ浦導水 0.20 (合計 1.39) |
| 千葉 | 千葉市、市原市及び袖ヶ浦市の地先の海面に造成された土地の区域 | 121,200 (121,200) | 26 | 25.0 | S46.4～ (全部) | 利根川河口堰 0.64 湯西川ダム 0.19 八ッ場ダム 0.47 印旛沼 0.21 (合計 1.51) |
| 五井市原 | 市原市のうち八幡海岸通及び五井海岸通の区域 | 120,000 (116,860) | 17 | 19.5 | S39.4～ (一部) S40.1～ (全部) | 山倉ダム 1.50 |
| 五井姉崎 | 佐倉市の一部の区域並びに市原市のうち五井南海岸、千種海岸及び姉崎海岸の区域並びに市原市及び袖ヶ浦市の地先の海面に造成された土地の区域 | 401,760 (400,077) | 40 | 17.5 | S42.3～ (一部) S45.4～ (全部) | 印旛沼開発 5.00 |
| 房総臨海 | 茂原市の区域並びに千葉市、木更津市、佐倉市、市原市及び袖ヶ浦市の一部の区域 | 172,800 (143,351) | 72 | 53.0 (経営負担金) (10.0) | S61.4～ (一部) | 川治ダム 1.311 霞ヶ浦開発 0.849 (合計 2.16) |
| 木更津南部 | 木更津市並びに君津市及び富津市の一部の地先の海面に造成された土地の区域 | 206,000 (204,865) | 18 | 21.5 | S44.4～ (一部) H2.4～ (全部) | 豊英ダム 1.06 郡ダム 1.24 小糸川総合運用 0.27 (合計 2.57) |
| 北総 | 成田市並びに山武郡芝山町及び横芝光町の一部の区域 | 1,600 (335) | 5 | 45.0 | H5.9～ (全部) | 地下水 0.02 |
| 合計 | | 1,134,560 (1,093,334) | 282 | | | 14.15 |

※相互に管網化されている千葉・五井市原・五井姉崎・房総臨海の4地区を千葉関連4地区としています。

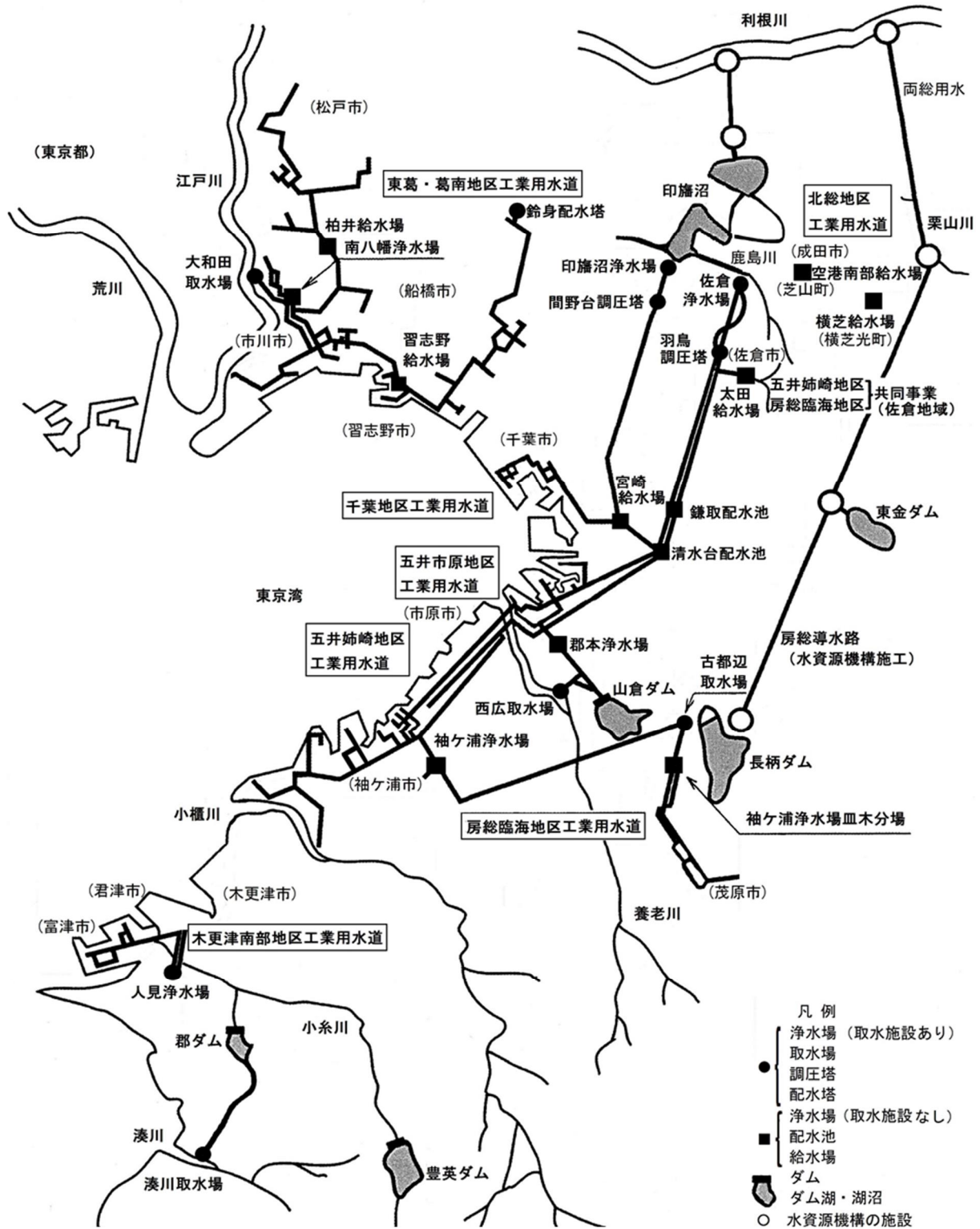


図 2 - 1. 主な施設配置

(3) 配水能力と契約率

表2-2. 配水能力及び契約率

| 項目 | H30 | R元 | R2 | R3 ^{*1} | R4 ^{*2} |
|-----------------------------|-----------|-----------|-----------|------------------|------------------|
| 配水能力(A) (m ³ /日) | 1,150,560 | 1,150,560 | 1,150,560 | 1,134,560 | 1,134,560 |
| 契約水量(B) (m ³ /日) | 1,089,490 | 1,090,954 | 1,092,721 | 1,093,204 | 1,093,334 |
| 1日最大配水量 (m ³ /日) | 839,610 | 831,396 | 814,002 | 833,216 | 843,850 |
| 1日平均配水量 (m ³ /日) | 772,210 | 765,780 | 754,060 | 766,989 | 759,947 |
| 契約率(B/A) (%) | 94.69 | 94.82 | 94.97 | 96.35 | 96.37 |

※¹ 令和3年8月1日から東葛・葛南地区の配水能力を日量16,000m³減少させている。

※² 令和4年度は、令和5年2月末現在。

(4) 基本料金の推移

表2-3. 基本料金の推移

(単位: 円/m³)

| 改定 年月日 (給水開始年月) | 東葛・葛南 | | 千葉 | 五井 市原 | 五井 姉崎 | 房総 臨海 | 木更津 南部 | 北総 | | | | | |
|-----------------------|-------|-------|-------|----------|----------|----------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 旧東葛 | 旧葛南 | | | | | | | | | | | |
| (S39.4) | / | / | / | 4.00 | / | / | / | / | | | | | |
| (S42.3) | | | | 5.50 | | | | | | | | | |
| (S44.4) | | | | 5.00 | | | | | | | | | |
| (S45.10) | | | | | | | | | 5.50 | | | | |
| (S46.4) | | | | 7.00 | | | | | | | | | |
| S49.4.1 | | | | 12.00 | | | | | 13.50 | 9.00 | 9.00 | 11.50 | |
| S52.4.1 | | | | 22.50 | | | | | 18.50 | 16.00 | 14.50 | 19.00 | |
| (S56.10) | | | | 36.00 | | | | | 20.00 | 19.50 | 17.50 | 53.00 | 24.00 |
| S61.4.1 | | | | | | | | | | | | | |
| (S61.4) | | | | | | | | | | | | | |
| (H 5.9) | 41.00 | 32.50 | 23.00 | 20.00 | 20.00 | 21.50 | 45.00 | | | | | | |
| H 8.1.1 | | | | | | | | | | | | | |
| H13.1.1 | | | | | | | | 38.50 | | | | | |
| H14.4.1 | | | | | | | | | | | | | |
| H16.1.1 | | | | | | | | 41.00 | | | | | |
| (H16.4) | | | | | | | | 41.00 | | | | | |
| H26.4.1 | 25.00 | 30.00 | 20.00 | | | | | | | | | | |
| H30.4.1 | | | | | | | | | | | | | |
| R5.4.1 | | | | | | | | | | | | | |

(注) 料金は消費税等抜きの表示です。

房総臨海地区では、基本料金と合わせて経営負担金を徴収していますが、令和5年4月1日から、負担金の額を10円/m³から5円/m³へ改定します。

(5) 組織及び人員配置

令和4年4月1日現在の千葉県企業局工業用水道事業関係の組織図及び職員等配置状況は下記のとおりです。

平成29年度と比較して令和4年度は1名増加しています。

表2-4. 工業用水道事業関係機関

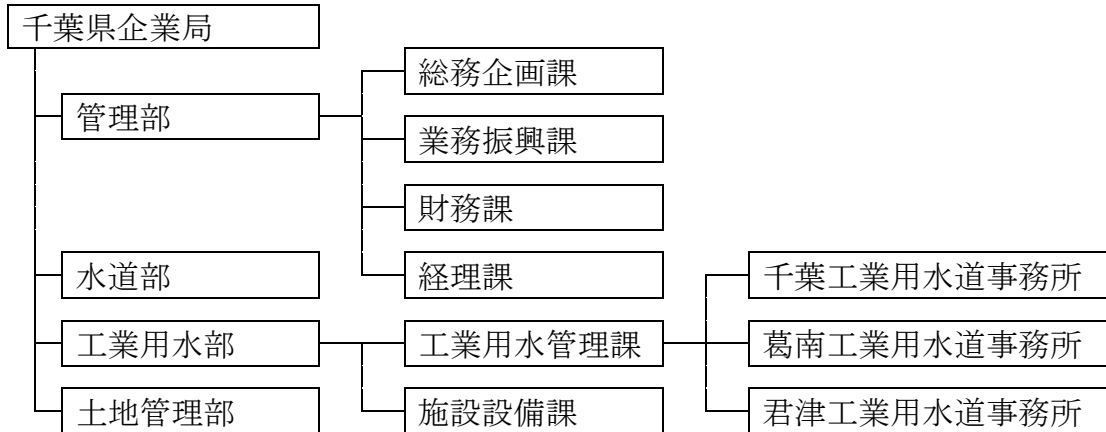


表2-5. 工業用水道事業関係職員数の比較

(単位：人)

| 所属\年度 | H29 | | | R4 | | |
|--------------------|-----|----|----|--------|----|-------|
| | | 事務 | 技術 | | 事務 | 技術 |
| 管理部4課分 | 12 | 10 | 2 | 13 | 8 | 5 |
| 工業用水管理課 (部次長含む) | 16 | 14 | 2 | 16 | 13 | 3 |
| 施設設備課 | 23 | 4 | 19 | 25 | 4 | 21 |
| 千葉工業用水道事務所 | 41 | 7 | 34 | [1]40 | 7 | [1]33 |
| 葛南工業用水道事務所 | 18 | 4 | 14 | [1]17 | 3 | [1]14 |
| 君津工業用水道事務所 | 15 | 4 | 11 | 15 | 3 | 12 |
| 計 | 125 | 43 | 82 | [2]126 | 38 | [2]88 |

(注) 再任用職員(短時間勤務職員を含む)を含む。

[]書きは、会計年度任用職員で外数。

なお、平成29年度の組織は、千葉県水道局であり、管理部は3課体制でした。また、工業用水管理課は事業管理課という所属名でした。

2 前計画の主な取組実績

「安定給水への対応」における施設更新・耐震化長期計画に基づく老朽化・耐震対策や停電・浸水対策については、一部の事業において、計画より遅れが生じていますが、BCPの策定・改定をはじめ、その他の取組項目については、概ね順調に実施することができました。

「健全経営の維持」では、国庫補助金を約13億円確保する見込みであるほか、出資金を活用して企業債の起債抑制を図るなどの取組を行いました。

なお、令和4年度は、電気料金の高騰により想定外の費用の増加が生じました。

また、その他の取組項目についても、概ね順調に進捗することができました。

| 主な取組 | 取 組 実 績 |
|-------------------------------|--|
| 基本目標 1 | 安定給水への対応 |
| 主要施策 (1) | 安定給水対策 |
| ① 施設更新・耐震化長期計画に基づく老朽化・耐震対策の実施 | <p>重要度、優先度や経済性を考慮し、老朽化した機械・電気設備の更新等を実施しました。</p> <p>1 主な工事等は下記のとおりです。</p> <p>(1) 浄水場等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東葛・葛南：南八幡浄水場3,4号沈殿池機械・電気設備更新 ・千葉：印旛沼浄水場取水ポンプ更新(2台) ・五井市原：西広取水場電気設備更新 ・五井姉崎：佐倉浄水場更新・沈殿池用地取得 ・房総臨海：袖ヶ浦浄水場電気・機械設備更新 ・木更津南部：人見浄水場排水処理施設更新（～令和7年度） ・北総：空港南部給水場・計装設備更新 <p>(2) 管路の更新</p> <p>耐震対策が必要なコンクリート管及び耐震適合性のない管を約3.5km更新。(計画：5.4km)</p> <p>(3) 水管橋の整備</p> <p>管路の更新に合わせて1橋を更新。(計画：3橋)</p> <p>2 建設改良費の計画額は約211億円でしたが、令和4年度2月補正予算迄の計上額については、約153億円となっています。</p> <p>関係者との協議に伴い、実施時期を次期計画以降に位置付けたものは、下記のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南八幡浄水場着水井更新 [東葛・葛南] ・西浦水管橋更新 [東葛・葛南] ・佐倉浄水場沈殿池更新 [五井姉崎] ・坂月水管橋更新 [五井姉崎] |
| ①-2 停電・浸水対策の実施 | <p>大規模な風水害の発生に備えるため、長期停電及び浸水への対策を進めました。</p> <p>1 主な工事等は下記のとおりです。(令和4年度末見込)</p> |

| 主な取組 | 取 組 実 績 |
|---------------------|---|
| ※令和2年12月前計画追補版で追加 | <p>(1) 長期停電対応 非常用発電設備の増強 (2 施設) 燃料タンクの増設 (5 施設) 小型発電機の設置 (8 施設)</p> <p>(2) 浸水対応 当面の浸水対策として 1m程度の浸水深に対応する止水板設置等を実施。(7 施設)</p> <p>2 建設改良費の計画額は約7億4千万円でしたが、令和4年度2月補正予算迄の計上額については、約4億1千万円となっています。</p> |
| ② 安定的な水源の確保 | <p>1 所管の水源施設を適切に管理し、ダム等水源施設の建設や施設管理に必要な費用の負担を行うとともに、水源施設の早期完成や適切な維持管理を要望するなど安定的な水源の確保に努めました。</p> <p>2 令和2年3月の八ッ場ダムの完成に伴い、安定水利権(0.47m³/s)を確保しました。[千葉地区]</p> <p>3 霞ヶ浦導水事業について、今後の契約水量見込みを勘案し、参画水量を0.40m³/sから0.20m³/sに減量しました。なお、事業の完成予定は、令和5年度から12年度に延期されました。[東葛・葛南地区]</p> |
| ③ 安定した水質の確保 | <p>1 水源の監視及び原水水質の変動に対応した浄水処理により、安定的な水質を確保しました。また、生物起因の受水障害が見込まれる箇所ドレーン作業を実施しました。</p> <p>2 原水水質に起因する水生生物による水質変化について、実態の調査を実施し、調査結果等の説明を行うなどの情報提供を行いました。</p> <p>3 水質基準項目(水温、濁度、pH)を監視するだけでなく、COD(化学的酸素消費量)、全窒素等重要な水質項目22項目についても測定し、配水水質のデータ等を受水企業向けに提供しました。</p> <p>4 原水水質改善のため、印旛沼水質保全協議会、印旛沼流域水循環健全化会議等の会議、活動に参加・協力しました。</p> |
| 主要施策(2) 危機管理対策 | |
| ④ 事故(震災)等に対する危機管理対策 | <p>1 令和元年房総半島台風等により風水害の被害が発生しましたが、応急的な浸水対策や発電設備の燃料を確保することにより、工業用水の供給を維持することができました。</p> <p>2 漏水事故23件、送水停止1件が発生しましたが、受水企業への影響は回避できました。(平成30年4月～令和5年2月末)</p> <p>3 局内で合同防災訓練を実施しました。</p> <p>4 「業務継続計画(BCP)」を平成30年10月に策定し、令和2年8月に令和元年房総半島台風等の風水害を想定した改定を行いました。 また、今後の改定に向けたアンケートを令和5年3月に行いました。</p> |

| 主な取組 | 取 組 実 績 |
|---|--|
| | 5 応急復旧に対応する施工業者を確保するため、災害協定を5団体と締結しました。 6 各事務所において、「事故対策の手引き」の更新・修正、防災訓練等を実施しました。 7 運転管理・保全業務マニュアル、管路のマッピングシステム及び設備台帳システムを随時更新し、技術の蓄積を図りました。 |
| ⑤ 渇水対策 | 渇水が発生せず、取水制限を実施する必要は生じませんでした。 (平成30年4月～令和5年2月末) |
| 基本目標 2 健全経営の維持 | |
| 主要施策 (3) 収支均衡への取組 | |
| ⑥ 資金確保策 (料金改定、国・他会計からの助成・出資、内部留保資金・企業債の活用) | 1 料金改定の実施 経費増が見込まれた千葉地区において、経営の安定化のため料金改定(23円/m ³ →25円/m ³)を平成30年4月から実施しました。【計画期間中の収入増額 約4億4千万円】 また、消費税率の引上げに伴う料金改定を令和元年10月に実施しました。 2 国庫補助金の確保 国へ要望を行い、国庫補助金を確保しました。 【計画期間中の確保額 約13億円】 3 造成土地管理事業会計からの出資金の受入れ 工業用水道事業の財務基盤の充実と受水企業の新たな負担の軽減を図ることを目的とし、県の特別会計である造成土地管理事業会計からの出資金*の受入れを行いました。 【計画期間中の受入額 150億円】 ※ 平成27年度から令和6年度まで毎年30億円(総額300億円) 4 内部留保資金と企業債の適切な活用 水源開発費については、国庫補助金のほか、企業債を活用しました。【計画期間中の起債額 約11億円】 その他の建設改良事業については、内部留保資金を活用しました。 |
| ⑦ 料金制度の検討と適正な料金水準の確保 | 1 二部料金制について、令和元年度及び2年度に「料金制度に係るアンケート調査」を実施しました。令和2年12月に実施した調査の結果では、約7割の企業が現在の責任水量制の維持を選択しました。また、この結果等も踏まえ、令和5年度の料金改定においては、二部料金制は実施しませんでした。 2 水資源機構の年賦償還金の繰上償還を実施し、利息の削減を図りました。[房総臨海地区] 【計画期間中の削減額 約584万円】 |

※出資：工業用水道事業が将来にわたり安定給水を続けるために実施する施設更新・耐震化事業は、本県の産業競争力の維持・強化に重要であることから、工業用水道事業の財務基盤の充実と受水企業の新たな負担の軽減を図ることを目的としたもの。

| 主な取組 | 取 組 実 績 | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|---|-----------------------|-----|-----|------|----------|-----------------------|--------|---------|-------------------|--------|----------|-------------|
| ⑧ 新規売水対策 | <p>1 県商工労働部が開発した袖ヶ浦椎の森工業団地の進出企業と108m³/日の契約をしました。[房総臨海地区]</p> <p>2 上記1を含む新規売水は、5年間の累計で9,438m³/日となりましたが、企業の撤退もあり、契約水量の純増は6,106m³/日となりました。(令和5年3月1日まで)</p> | | | | | | | | | | | | |
| ⑨ 資産の有効活用 | <p>1 公募選定した太陽光及び小水力の発電事業者から納付金等を3件、年間45,596千円(令和3年度実績)収入しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>納付金</th> <th>使用料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山倉ダム</td> <td>23,870千円</td> <td>4,476千円(フート式メガソーラー発電)</td> </tr> <tr> <td>袖ヶ浦浄水場</td> <td>2,095千円</td> <td>1,200千円(メガソーラー発電)</td> </tr> <tr> <td>古都辺取水場</td> <td>13,897千円</td> <td>58千円(小水力発電)</td> </tr> </tbody> </table> | | 納付金 | 使用料 | 山倉ダム | 23,870千円 | 4,476千円(フート式メガソーラー発電) | 袖ヶ浦浄水場 | 2,095千円 | 1,200千円(メガソーラー発電) | 古都辺取水場 | 13,897千円 | 58千円(小水力発電) |
| | 納付金 | 使用料 | | | | | | | | | | | |
| 山倉ダム | 23,870千円 | 4,476千円(フート式メガソーラー発電) | | | | | | | | | | | |
| 袖ヶ浦浄水場 | 2,095千円 | 1,200千円(メガソーラー発電) | | | | | | | | | | | |
| 古都辺取水場 | 13,897千円 | 58千円(小水力発電) | | | | | | | | | | | |
| 主要施策(4) 合理的管理体制の構築 | | | | | | | | | | | | | |
| ⑩ 合理的な管理体制の構築 | <p>1 施設更新・耐震化事業を推進するため、令和3年度に、施設設備課内に設備更新推進室を設置し、大規模な建設改良工事等(管路及び水管橋に係るものを除く。)に係る設計、施工監督及び清算業務等を工業用水道事務所から移管しました。</p> <p>2 浄水場等で包括的業務委託による効率的な施設管理を継続しました。</p> <p>3 初任者研修や各種技術研修、体験型技術研修を水道部と合同で効率的に実施しました。</p> | | | | | | | | | | | | |
| ⑪ 事業規模の見直し・適正化 | <p>1 霞ヶ浦導水事業への参画水量の減量(0.40m³/s→0.20m³/s)に伴い、給水能力を減量(127,200m³/日→111,200m³/日)しました。 また、施設更新においては、この給水能力の減量を踏まえて設計等を行っています。[東葛・葛南地区]</p> <p>2 不要となり将来的にも利用見込みのない管の撤去工事等(10件、2.08km)を実施しました。[東葛・葛南地区]</p> | | | | | | | | | | | | |
| ⑫ 合理的な水運用に関する諸問題の検討 | <p>1 管路が相互に連結されている千葉関連4地区において、合理的な水運用を図るため水運用会議を開催しました。</p> | | | | | | | | | | | | |
| 基本目標 3 環境対策への取組 | | | | | | | | | | | | | |
| 主要施策(5) 環境負荷の軽減 | | | | | | | | | | | | | |
| ⑬ 省エネルギーへの取組 | <p>1 照明設備のLED化により、省エネルギーを図りました。 (平成29年度との比較で、令和3年度は、122,471kwhを削減)</p> <p>2 浄水場発生土は100%セメント等の原料として再資源化を行いました。</p> | | | | | | | | | | | | |
| 基本目標 4 受水企業への情報公開 | | | | | | | | | | | | | |
| 主要施策(6) 各種情報の共有化 | | | | | | | | | | | | | |
| ⑭ 受水企業への説明と相互理解 | <p>1 経営状況等説明会、料金改定に係る説明会、BCPの策定にかかる説明会等を実施したほか、千葉県ホームページにおいて各種情報提供により、受水企業と情報共有を行いました。 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、説明会においてリモートでの参加が可能となるように対応を行いました。</p> | | | | | | | | | | | | |

3 経営状況について

(1) 経営状況（事業全体）

前計画期間中は、令和4年度に電気料金の高騰による想定外の動力費の増加があったものの、各年度において純利益を計上しており、資金収支においても累積資金残が増加するなど5年間を通して見た場合、概ね順調な経営状況でした。

ア 収益的収支

収益的収支は、料金収入等の収益の増加と維持管理費等の費用の減少により、前計画の値以上の純利益を計上する見込みです。なお、令和4年度は電気料金の高騰により、動力費が増加し、経常利益が減少する見込みです。

(単位：百万円)

| 区分 | H30 | R元 | R2 | R3 | R4(見込) | 計 | 前計画の値 | |
|--------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 収益 | 料金収入 | 10,449 | 10,494 | 10,496 | 10,505 | 10,493 | 52,437 | 52,059 |
| | 経営負担金 | 518 | 521 | 525 | 524 | 523 | 2,612 | 2,592 |
| | 長期前受金戻入額 | 1,510 | 1,490 | 1,471 | 1,459 | 1,459 | 7,388 | 7,244 |
| | その他収入 | 271 | 175 | 218 | 235 | 206 | 1,105 | 721 |
| | | 12,748 | 12,680 | 12,710 | 12,723 | 12,681 | 63,542 | 62,615 |
| 費用 | 維持管理費 | 4,933 | 5,136 | 4,851 | 4,882 | 6,150 | 25,951 | 27,434 |
| | 人件費 | 1,055 | 1,103 | 894 | 863 | 974 | 4,890 | 5,198 |
| | 物件費 | 3,878 | 4,033 | 3,956 | 4,019 | 5,176 | 21,061 | 22,236 |
| | 動力費 | 673 | 660 | 589 | 695 | 1,440 | 4,058 | 3,873 |
| | 修繕費 | 510 | 587 | 605 | 576 | 637 | 2,914 | 3,418 |
| | 薬品費 | 49 | 65 | 53 | 58 | 73 | 298 | 272 |
| | 委託料 | 1,650 | 1,654 | 1,550 | 1,588 | 1,805 | 8,246 | 8,690 |
| | 負担金 | 93 | 98 | 114 | 94 | 107 | 506 | 5,468 |
| | 負担金水源費分 | 830 | 895 | 857 | 944 | 1,032 | 4,559 | |
| | その他 | 73 | 74 | 187 | 65 | 83 | 479 | 513 |
| | 減価償却費 | 5,911 | 5,822 | 5,944 | 5,946 | 5,947 | 29,570 | 29,439 |
| | 支払利息 | 403 | 355 | 380 | 335 | 294 | 1,767 | 1,718 |
| | その他 | 86 | 115 | 112 | 91 | 220 | 624 | 65 |
| | | 11,333 | 11,428 | 11,287 | 11,254 | 12,611 | 57,913 | 58,656 |
| 経常利益 | 1,416 | 1,252 | 1,424 | 1,469 | 70 | 5,629 | 3,960 | |
| 特別損益 | 8 | ▲28 | 7 | ▲10 | ▲4 | ▲26 | 1 | |
| 当年度純利益 | 1,424 | 1,224 | 1,431 | 1,458 | 66 | 5,603 | 3,960 | |

イ 資本的収支

前計画の値より建設改良費等・貯水施設費が減少しています。また、これに伴い国庫補助金の確保額及び企業債の新規発行も減少しました。

一方、企業債等の償還は順調であり、房総臨海地区においては繰上償還を行い、想定よりも早く年賦償還金を返済しました。

また、貯水施設費を除く建設改良費等の財源では、造成土地管理事業会計からの出資金の効果もあり、企業債の新規発行は行いませんでした。

(単位：百万円)

| 区 分 | H30 | R元 | R2 | R3 | R4(見込) | 計 | 前計画の値 | |
|-----|------------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|
| 収入 | 企業債 | 559 | 357 | 53 | 25 | 69 | 1,063 | 1,179 |
| | 国庫補助金 | 125 | 23 | 259 | 333 | 534 | 1,273 | 1,782 |
| | (長期計画関係) | 12 | 23 | 206 | 312 | 200 | 753 | 1,500 |
| | 出資金 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 15,000 | 15,000 |
| | その他 | 91 | 393 | 161 | 402 | 134 | 1,181 | 1,107 |
| | 3,775 | 3,772 | 3,474 | 3,760 | 3,737 | 18,518 | 19,068 | |
| 支出 | 建設改良費等 | 609 | 2,280 | 3,080 | 4,601 | 7,212 | 17,783 | 21,793 |
| | (長期計画関係) | 453 | 1,729 | 2,618 | 4,078 | 6,429 | 15,307 | 21,053 |
| | (浸水・停電対応)※ | — | — | 62 | 137 | 214 | 413 | 740 |
| | (建設諸経費) | — | 33 | 96 | 140 | 154 | 423 | — |
| | 貯水施設費 | 1,430 | 1,028 | 635 | 82 | 154 | 3,329 | 3,564 |
| | 企業債償還金等 | 3,733 | 3,446 | 3,369 | 3,198 | 2,941 | 16,686 | 16,536 |
| | その他 | 21 | 15 | 7 | 6 | 21 | 70 | 31 |
| | 5,793 | 6,769 | 7,091 | 7,888 | 10,327 | 37,868 | 41,809 | |
| 差 引 | ▲2,018 | ▲2,997 | ▲3,617 | ▲4,127 | ▲6,590 | ▲19,350 | ▲22,740 | |

※前計画追補版で追加した事業費

ウ 資金収支

前計画の値以上の累積資金残を確保できる見込みです。

(単位：百万円)

| 項 目 | H30 | R元 | R2 | R3 | R4(見込) | 前計画の値 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 収 入 | 16,092 | 15,624 | 15,778 | 16,195 | 16,433 | |
| 支 出 | 12,698 | 12,749 | 12,316 | 14,419 | 17,424 | |
| 単年度収支 | 3,394 | 2,875 | 3,462 | 1,776 | ▲991 | |
| 累積資金残 | 26,306 | 29,181 | 32,644 | 34,420 | 33,429 | 28,377 |

エ 企業債残高等

想定よりも貯水施設費が減少したため、企業債残高は前計画の値よりも減少する見込みです。

(単位：百万円)

| 種 類 | H30 | R元 | R2 | R3 | R4(見込) | 前計画の値 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 企業債残高 | 23,361 | 21,338 | 19,062 | 16,858 | 14,945 | 15,211 |
| 年賦未払金残高 | 1,621 | 1,415 | 1,235 | 1,121 | 1,017 | 1,017 |
| 他会計借入金残高 | 26,595 | 25,745 | 24,895 | 24,045 | 23,195 | 23,195 |

(注) 百万円単位の表記のため、端数の合計が一致しない箇所があります。

「前計画の値」は、「千葉県工業用水道事業中期経営計画（平成30年度～令和4年度）」における値です。「－」の欄は、計画に記載がない箇所です。

(2) 経営指標

- ア 経常収支比率は、毎年度、経常利益を計上しており、100%を超えています。
- イ 有形固定資産減価償却率は、施設の老朽化が進んでいるため、全国平均及び類似団体平均を上回っています。
- ウ 流動比率は、短期債務に対する支払能力を示す指標ですが、全国平均及び類似団体平均を上回っています。
- エ 現在配水能力に対する契約率は、契約水量の増加により増えてきたところであり、全国平均及び類似団体平均を上回っています。また、令和3年度の値は、東葛・葛南地区で霞ヶ浦導水事業に係る参画水量を減量したことに伴い、配水能力が減少したことから更に改善しています。
- オ 施設利用率は、全国平均及び類似団体平均を上回っています。また、令和3年度の値は、上記エのとおり東葛・葛南地区で配水能力が減少したことから、改善しています。
- カ 料金回収率は、100%を超えていますが、全国平均及び類似団体平均を下回っています。
- キ 管路経年化率については、法定耐用年数を超過した管路が増加しているため、全国平均及び類似団体平均を上回っています。
- ク 管路更新率は、令和2年度までは全国平均及び類似団体平均を下回っていましたが、令和3年度は上回っています。

表2-6. 経営指標の年次推移

| 指標項目 | | H30 | | | R元 | | |
|---------------------|-----------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 千葉県 | 類似団体平均 | 全国平均 | 千葉県 | 類似団体平均 | 全国平均 |
| ア 経常収支比率 (%) | (営業収益+営業外収益) / (営業費用+営業外費用) | 112.49 | 120.33 | 118.92 | 110.96 | 119.90 | 119.00 |
| イ 有形固定資産減価償却率 (%) | 有形固定資産減価償却累計額 / 償却対象資産の帳簿原価 | 62.76 | 59.48 | 58.53 | 64.15 | 60.10 | 59.20 |
| ウ 流動比率 (%) | 流動資産 / 流動負債 | 628.54 | 394.58 | 450.05 | 662.65 | 368.40 | 420.50 |
| エ 現在配水能力に対する契約率 (%) | 契約水量 / 現在配水能力 | 94.69 | 80.50 | 77.10 | 94.82 | 80.50 | 77.40 |
| オ 施設利用率 (%) | 1日平均配水量 / 1日配水能力 | 67.17 | 58.56 | 55.52 | 66.70 | 58.00 | 55.20 |
| カ 料金回収率 (%) | 供給単価 / 給水原価 | 106.38 | 117.71 | 114.15 | 105.59 | 117.70 | 115.00 |
| キ 管路経年化率 (%) | 法定耐用年数超過管路延長 / 管路の総延長 | 49.85 | 48.09 | 45.47 | 51.44 | 50.93 | 47.77 |
| ク 管路更新率 (%) | 当該年度更新した管路延長 / 管路の総延長 | 0.00 | 0.13 | 0.16 | 0.19 | 0.22 | 0.34 |

| 指標項目 | | R2 | | | R3 | | |
|---------------------|-----------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 千葉県 | 類似団体平均 | 全国平均 | 千葉県 | 類似団体平均 | 全国平均 |
| ア 経常収支比率 (%) | (営業収益+営業外収益) / (営業費用+営業外費用) | 112.61 | 119.93 | 118.50 | 113.05 | 118.40 | 117.41 |
| イ 有形固定資産減価償却率 (%) | 有形固定資産減価償却累計額 / 償却対象資産の帳簿原価 | 65.43 | 60.35 | 59.50 | 66.13 | 61.07 | 60.20 |
| ウ 流動比率 (%) | 流動資産 / 流動負債 | 662.52 | 380.84 | 436.30 | 782.41 | 424.64 | 462.72 |
| エ 現在配水能力に対する契約率 (%) | 契約水量 / 現在配水能力 | 94.97 | 80.08 | 76.90 | 96.35 | 79.69 | 76.67 |
| オ 施設利用率 (%) | 1日平均配水量 / 1日配水能力 | 65.63 | 56.00 | 53.40 | 67.77 | 56.81 | 54.01 |
| カ 料金回収率 (%) | 供給単価 / 給水原価 | 106.92 | 116.75 | 113.30 | 107.24 | 115.48 | 112.31 |
| キ 管路経年化率 (%) | 法定耐用年数超過管路延長 / 管路の総延長 | 53.08 | 52.07 | 49.06 | 57.83 | 50.36 | 48.27 |
| ク 管路更新率 (%) | 当該年度更新した管路延長 / 管路の総延長 | 0.15 | 0.50 | 0.39 | 0.34 | 0.20 | 0.22 |

※総務省公表の「経営比較分析表」等から引用した。(工業用水道事業は、平成30年度分から掲載。)
(類似団体は、200,000 m³/日以上の大規模事業体を指します。)

掲載箇所：https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/c-zaisei/kouei_kessan.html

4 主な経営課題

(1) 工業用水の安定的な供給と非常時に備えた危機管理対策

ア 施設の更新・耐震化及び事業規模の適正化

施設の老朽化への対策や大規模地震の発生に備えた耐震対策が急務となっているため、引き続き「長期計画」に基づいて施設の更新・耐震化を進めていくことが必要です。

イ 震災・風水害・事故等に対する危機管理対策

事故及び大規模地震・風水害等の災害発生時に被害の影響を最小限に迎えるため平成31年4月に策定し、令和2年8月に改定を行った業務継続計画（BCP）について、受水企業の意見を伺いながら適宜更新を進め、応急体制の充実を図ることが必要です。

また、危機管理対応において、ICTツールの活用等を推進していくことも必要です。

ウ 水利権の安定化

大半を表流水（ダム、河川、湖沼）に依存している本県の工業用水道事業では、水源施設が未完成のものについては、国から暫定的に水利権を割り当てられています。この暫定水利権は、渇水時の取水制限が安定水利権よりも厳しいため、早期の水源施設完成による水利権の安定化が必要です。

(2) 健全経営の維持

ア 収入の確保

前計画期間中は、比較的良好な経営状況を維持していた本県の工業用水道事業ですが、施設更新や水源施設の完成・更新が進んでいる地区では、減価償却費等の増加があり、また、電力料金の高騰に伴う動力費の増加など維持管理費の増加による経費増があることから、適正な料金水準を設定し、計画的な事業運営を行うことが必要です。

また、「長期計画」の推進には多額の資金が必要であり、造成土地管理事業会計からの出資金の受入れは令和6年度で終了することから、これに代わる企業債の新規発行などによる資金調達が必要となります。

このほか、4万m³/日を超える未売水があることから、新規売水を積極的に推進し、収入を確保することで一層の健全経営を図ることが必要です。

イ 計画的な人材の確保と育成、技術の継承

「長期計画」に基づく施設・設備の更新需要に対応するために必要な職員を確保し、長年培ってきた技術力を効果的に継承していくことが必要です。

また、ICTツールの活用等により、業務の効率化を図っていく必要があります。

(3) 環境負荷の軽減

世界的な課題であるSDGsに向けた取組として、カーボンニュートラル・省エネルギーへの取組や資源リサイクルに取り組むことが必要です。

(4) 受水企業への情報公開

受水企業のニーズが多様化・高度化しており、今後とも受水企業との相互理解を深め、事業を推進していくことが必要です。

このため、引き続きホームページによる情報発信を行うほか、経営状況等説明会を始めとする会議を開催するなど、受水企業への情報提供・公開を幅広く展開していくことが必要です。

第3章 本県工業用水道事業のあるべき姿

1 基本理念

工業用水道事業の目的は、「工業用水の豊富低廉な供給を図り、もって工業の健全な発達に寄与すること」と工業用水道事業法（昭和33年4月25日法律第84号）に定められており、本県工業用水道事業もその「運営を適正かつ合理的ならしめること」が求められています。

このため、本計画期間内の基本理念を前計画に引き続き次のとおりとします。

「工業用水を将来にわたり安定的に給水し、千葉県経済の活力の維持と向上に貢献する。」

2 基本目標と主要施策

主な経営課題を踏まえ、前計画に引き続き基本目標を

(1) 「長期計画」を具体化し、企業の産業活動の基盤を維持する

『安定給水への対応』、

(2) 収支状況を健全なものとし、事業の経営基盤を確保する

『健全経営の維持』、

(3) 地球環境に配慮した『環境対策への取組』、

(4) 受水企業との連携及び情報共有が事業の要であることから

『受水企業への情報公開』

に置いて、主要施策・取組項目を展開していくこととします。

表 3 - 1 . 中期経営計画の施策体系

| 基本目標 | 主要施策 | 主な取組 |
|---------------------|----------------|--------------------------------------|
| 1 安定給水への対応 | (1) 安定給水対策 | ① 施設更新・耐震化長期計画に基づく老朽化・耐震対策の実施 |
| | | ② 停電・浸水対策の実施 |
| | | ③ 安定的な水源の確保 |
| | | ④ 安定した水質の確保 |
| | (2) 危機管理対策 | ⑤ 震災・風水害・事故等に対する危機管理対策 |
| | | ⑥ 渇水対策 |
| 2 健全経営の維持 | (3) 収入確保の取組 | ⑦ 適正な料金水準の設定と料金制度の検討 |
| | | ⑧ 資金確保策（国・他会計からの助成・出資、内部留保資金・企業債の活用） |
| | | ⑨ 新規売水対策 |
| | | ⑩ 資産の有効活用 |
| | (4) 運営基盤の強化 | ⑪ 人材の確保・育成 |
| | | ⑫ 事業規模の適正化 |
| ⑬ 合理的な水運用に関する諸問題の検討 | | |
| | (5) SDGsに向けた取組 | ⑭ カーボンニュートラル・省エネルギーへの取組 |
| ⑮ 資源リサイクルへの取組 | | |
| 4 受水企業への情報公開 | (6) 各種情報の共有化 | ⑯ 受水企業への説明と相互理解 |

第4章 取組内容

1 取組の方向（事業全体）

主要施策に掲げた項目の主な取組は、下記のとおりとします。

| 主な取組 | 取組内容 |
|---|---|
| 基本目標 1 安定給水への対応 | |
| 主要施策（1）安定給水対策 | |
| ① 施設更新・耐震化 長期計画に基づく 老朽化・耐震対策 の実施 | <p>1 施設の重要度や老朽度・耐震性の評価を踏まえ、地区ごとに定めた「長期計画」を精査し、可能な限りのコスト縮減に努めながら、対策を進めます。 [関係事業費総額：約 397 億円]</p> <p>(1) 浄水場等：施設単位での更新 南八幡浄水場：施設・設備の更新 [東葛・葛南地区]、 郡本浄水場：1・2号沈殿池の更新 [五井市原地区]、 佐倉浄水場：施設・設備の更新 [五井姉崎地区]、 人見浄水場：施設・設備の更新 [木更津南部地区]</p> <p>(2) 管路：耐震対策が必要なコンクリート管及び耐震適合性のない管（約 4.6 km）を更新</p> <p>(3) 水管橋：管路更新に合わせて 6 橋を更新</p> <p>(4) 建物：浄水場機能と一体化している建物の更新設計を実施します。 [その他長期計画外事業費総額：約 21 億円] ②計上分除く</p> |
| ② 停電・浸水対策の 実施 | <p>1 大規模な風水害の発生に備えるため、長期停電及び浸水への対策を進めます。 [関係事業費総額：約 33 億円]</p> <p>(1) 非常用発電設備の整備 南八幡浄水場：更新 佐倉浄水場：設置 人見浄水場：更新に併せて増強</p> <p>(2) 当面の浸水対策として 1m 程度の浸水に対応していますが、今後の施設更新時、必要に応じて嵩上げ等を実施します。</p> |
| ③ 安定的な水源の 確保 | <p>1 水源施設建設や維持管理に必要な費用を負担するとともに、水利権の安定化を図るため、建設中の水源施設の早期完成を建設主体に要望します。 また、既設の施設の計画的な更新や適切な維持管理を管理者に要望します。 【予定事業】 ・霞ヶ浦導水 [東葛・葛南地区：0.20m³/s]（令和 12 年度完成予定）</p> |

| 主な取組 | 取組内容 |
|------------------------|---|
| ④ 安定した水質の確保 | <p>1 原水水質に応じた適切な浄水処理により、安定した配水水質確保に努めるほか、水質の状況について随時情報提供を行います。</p> <p>(1)降雨や藻類増殖等による濁度・pH値等の原水水質の変動に対しては、浄水場における薬品処理の強化等によって配水水質の安定化に努めます。</p> <p>(2)原水水質に起因する水生生物の流出等による水質変化について、その実態や原因調査等を実施し、調査結果や状況の説明を行うなど、きめ細かい情報提供に努めます。</p> <p>(3)COD（化学的酸素消費量）、全窒素等重要な水質項目（22項目）についても、毎月1回測定します。</p> <p>(4)月毎にまとめた配水水質データをホームページで公表します。</p> <p>(5)行政機関や各種団体と協力して水源水質の改善活動に取り組みます。</p> |
| 主要施策（2）危機管理対策 | |
| ⑤ 震災・風水害・事故等に対する危機管理対策 | <p>1 業務継続計画（BCP）について、受水企業へのアンケートや経済産業省の「工業用水道事業におけるBCP策定ガイドライン」（令和4年5月）等を参考に、必要とされる見直しを検討し、改定に取り組みます。</p> <p>2 災害や事故発生時等において、施設の速やかな復旧を図るため、他県の事業者や民間事業者等との協定を継続するなど、協力体制の確保に取り組みます。</p> <p>3 各種の「手引き」の更新・修正や上水道事業と連携した訓練等による危機対応能力の向上に努め、各種協定に基づく体制等の整備、退職技術職員との講習会、技術研修会による技術の継承など、事故発生時の対応に万全を期します。</p> <p>4 運転管理・保全業務マニュアル、管路のマッピングシステム及び設備台帳システムを随時更新し、技術の蓄積を図ります。</p> <p>5 ICTツールの活用等により業務の効率化等を図り、DX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進します。</p> <p>6 本局と出先機関で運転管理情報を共有する集中監視システムの更新を図ります。（～令和9年度まで）</p> |
| ⑥ 渇水対策 | <p>1 渇水が発生した場合に企業の生産活動への影響を最小限に留めるよう早期の情報提供に努め、「渇水対応の手引き」に則って、企業への節水依頼等を行います。</p> <p>2 渇水がない場合においても、内部研修の実施による対応力の向上を図ります。</p> <p>3 地区間の融通については関係機関との調整を行いながら円滑な水運用体制についての検討を行います。</p> |

| 主な取組 | 取組内容 |
|--|---|
| 基本目標 2 健全経営の維持 | |
| 主要施策 (3) 収入確保の取組 | |
| ⑦ 適正な料金水準の設定と料金制度の検討 | <p>1 料金改定の実施 経費増が見込まれる千葉地区及び五井姉崎地区において、経営の安定化のため料金改定を令和5年度から実施します。 【千葉：25円/m³→30円/m³】 【五井姉崎：17.5円/m³→20円/m³】 また、その他の地区においても、顕著な経費増加が見込まれる場合には、必要とされる対応を検討します。 房総臨海地区においては、資金収支の改善を受けて令和5年度から経営負担金の額を改定します。 【10円/m³→5円/m³】 なお、現在、社会経済情勢が不透明であることから、必要に応じて、料金等の改定を検討します。</p> <p>2 資産維持費と二部料金制については、引き続き調査・検討を行います。</p> |
| ⑧ 資金確保策 (国・他会計からの助成・出資、内部留保資金・企業債の活用) | <p>1 国・他会計からの助成・出資等 (1) 千葉県造成土地管理事業会計より産業基盤の充実を図るため令和6年度まで出資を受けており、これを施設更新・耐震化等に活用します。【計画期間中受入額：60億円】 (2) 国庫補助は多額の建設改良費を要する工業用水道事業の維持に不可欠であり、その確保について引き続き国に要望します。【計画期間中見込額：32億円】 (3) 千葉地区においては、ダム建設に係る企業債の償還が多額となるため、造成土地管理事業会計から、新たに資金の借入を行います。 【計画期間中借入予定額：13億円】</p> <p>2 内部留保資金・企業債の活用 (1) 経営上適正な資金を確保し、料金を平準化することは受水企業にとってもメリットがあることから、水源開発の費用負担において、企業債の有効活用を図ります。 (2) 建設改良事業に必要な資金については、内部留保資金を活用するほか、地区毎に今後の累積資金の動向等を踏まえ、企業債の活用を検討します。</p> |
| ⑨ 新規売水対策 | <p>1 県商工労働部等との連携を図り、新規需要の把握等に努めます。</p> |
| ⑩ 資産の有効活用 | <p>1 保有する資産の貸付等による有効活用を推進します。</p> |

| 主な取組 | 取組内容 |
|-------------------------|---|
| 主要施策（４）運営基盤の強化 | |
| ⑪ 人材の確保・育成 | |
| i 事業運営体制の確立 | <ol style="list-style-type: none"> 1 施設の更新需要等に対応するため、人材の確保及び育成に努めていきます。 2 効率的な事業運営に対応した組織体制の検討・整備を行います。 3 ICTツールの活用等により施設管理や危機管理対応等の効率化等を図り、DX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進します。 |
| ii 人材の育成 | <ol style="list-style-type: none"> 1 水道部との合同研修を始め、各種研修や講習、OJT等を通じ、職員が工業用水道事業の運営に必要な知識と技術の習得を図るよう、継続して人材育成に取り組みます。 |
| ⑫ 事業規模の適正化 | <ol style="list-style-type: none"> 1 霞ヶ浦導水事業に係る参画水量を減量したこと等により余裕が生じた東葛・葛南地区においては、施設更新時に事業規模の適正化を図ります。 2 低廉な料金の維持のため、経費削減・抑制に向けた取組を継続します。 3 今後利用見込みのない不要となった管については、撤去を進めていきます。 |
| ⑬ 合理的な水運用に関する諸問題の検討 | <ol style="list-style-type: none"> 1 千葉関連4地区において、湧水や災害時等における水運用について調整を行います。 |
| 基本目標 3 環境対策への取組 | |
| 主要施策（５）SDGsに向けた取組 | |
| ⑭ カーボンニュートラル・省エネルギーへの取組 | <ol style="list-style-type: none"> 1 県方針※に準拠して、公用車へ電動車を導入します。 [期間中8台予定] 2 省エネルギー効果の高い設備機器を導入します。 3 再生可能エネルギーの導入推進に取り組みます。 (1)建物の更新に当たっては、設計時に太陽光パネルの設置を検討します。 (2)既存施設への太陽光パネルの設置及び小水力発電の設置について調査を行います。 |
| ⑮ 資源リサイクルへの取組 | <ol style="list-style-type: none"> 1 浄水場発生土の100%再資源化を進めます。 2 建設発生土、舗装材、コンクリート塊の再資源化(再利用を含む)を行います。 |
| 基本目標 4 受水企業への情報公開 | |
| 主要施策（６）各種情報の共有化 | |
| ⑯ 受水企業への説明と相互理解 | <ol style="list-style-type: none"> 1 情報の共有化及び相互理解を進めるため、受水企業への情報提供を行います。 |

※ 県では、公用車全体を令和12年度までに全て電動車（電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池車、ハイブリッド自動車）とすることを目指しています。

2 経営状況見通し（事業全体）

「長期計画」に対応した事業費を5年間で約450億円計上しています。

収益的収支においては、動力費については、電気料金が高騰しており、前計画と比較して、大幅な増加を見込んでいます。

房総臨海地区において、令和5年度から経営負担金を引き下げることから、令和5年度から9年度までの5年間の総額で、7地区全体で経常損失を計上する見込みです。

房総臨海地区では、企業債や年賦償還金の返済が令和3年度で完了した一方で、減価償却費の計上額が多く、資金収支に余裕があることから、同地区で経常損失を計上しても、経営への影響がなく、安定的な経営を行うことが出来ることによるものです。なお、その他の6地区の合計では、経常利益を計上する見込みです。

資本的収支では、企業債の新規発行を予定しており、企業債残高は、増加する見込みです。また、千葉地区において、造成土地管理事業会計から、新たに資金の借入を行います。

他会計借入金も返済が進む一方で、新規借り入れを予定しており、長期計画より増加する見込みです。

このため、資金収支においては、前計画より累積資金残が増加する見込みです。

(1) 収益的収支

(単位：百万円)

| 区分 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 計 | 長期計画 | |
|--------------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 収益 | 料金収入 | 11,092 | 11,062 | 11,062 | 11,062 | 11,092 | 55,369 | 53,008 |
| | 経営負担金 | 262 | 262 | 262 | 262 | 262 | 1,310 | その他 |
| | 長期前受金戻入額 | 1,367 | 1,347 | 1,250 | 1,182 | 1,156 | 6,302 | 収入 |
| | その他収入 | 160 | 227 | 228 | 228 | 228 | 1,069 | 8,945 |
| | 12,881 | 12,897 | 12,801 | 12,732 | 12,738 | 64,050 | 61,953 | |
| 費用 | 維持管理費 | 6,435 | 6,353 | 6,374 | 6,476 | 6,498 | 32,136 | — |
| | 人件費 | 932 | 832 | 832 | 832 | 832 | 4,260 | 6,295 |
| | 物件費 | 5,503 | 5,521 | 5,542 | 5,644 | 5,666 | 27,876 | — |
| | 動力費 | 1,716 | 1,716 | 1,716 | 1,716 | 1,716 | 8,582 | 4,266 |
| | 修繕費 | 511 | 606 | 606 | 606 | 606 | 2,935 | 2,738 |
| | 薬品費 | 58 | 42 | 42 | 42 | 42 | 225 | 281 |
| | 委託料 | 1,833 | 1,768 | 1,768 | 1,768 | 1,768 | 8,905 | 8,451 |
| | 負担金 | 107 | 98 | 98 | 98 | 98 | 500 | 5,753 |
| | 負担金水源費分 | 1,210 | 1,222 | 1,243 | 1,345 | 1,367 | 6,387 | |
| | その他 | 69 | 69 | 69 | 69 | 69 | 343 | (※) |
| | 減価償却費 | 5,893 | 5,945 | 6,377 | 6,416 | 6,476 | 31,106 | 30,735 |
| | 支払利息 | 256 | 221 | 189 | 163 | 148 | 978 | 1,334 |
| | その他 | 177 | 216 | | | | 393 | (※) |
| | 12,761 | 12,735 | 12,940 | 13,055 | 13,122 | 64,614 | 60,264 | |
| 経常利益(損失) | 120 | 162 | ▲138 | ▲323 | ▲384 | ▲564 | 1,689 | |
| 特別損益 | | | ▲150 | | | ▲150 | — | |
| 当年度純利益(損失) | 120 | 162 | ▲289 | ▲323 | ▲384 | ▲714 | 1,689 | |
| 経常利益(損失)【再掲】 | 120 | 162 | ▲138 | ▲323 | ▲384 | ▲564 | 1,689 | |
| [房総臨海地区] | ▲260 | ▲312 | ▲304 | ▲360 | ▲422 | ▲1,658 | | |
| [その他6地区] | 379 | 474 | 166 | 37 | 38 | 1,094 | | |

※「長期計画」上「その他」は物件費の「その他」とその他の合計を計上(411百万円)しています。

(2) 資本的収支

(単位：百万円)

| 区 分 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 計 | 長期計画 | |
|-----|-------------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|
| 収 入 | 企業債 | 261 | 7,337 | 6,905 | 5,813 | 5,762 | 26,078 | 4,217 |
| | 国庫補助金 | 424 | 643 | 736 | 760 | 676 | 3,238 | — |
| | (長期計画関係) | 373 | 592 | 685 | 709 | 625 | 2,983 | — |
| | 他会計借入金 | 300 | 300 | 250 | 250 | 200 | 1,300 | — |
| | 出資金 | 3,000 | 3,000 | | | | 6,000 | 6,000 |
| | その他 | 85 | 131 | 87 | 0 | | 303 | — |
| | 4,069 | 11,412 | 7,978 | 6,822 | 6,638 | 36,919 | 10,217 | |
| 支 出 | 建設改良費等 | 7,240 | 13,063 | 11,071 | 8,202 | 8,395 | 47,971 | — |
| | (長期計画関係) | 5,907 | 11,212 | 9,475 | 7,248 | 5,837 | 39,678 | 23,201 |
| | (浸水・停電対応) | 351 | 154 | 553 | 452 | 1,780 | 3,290 | *2,960 |
| | (その他安定給水対策) | 657 | 847 | 284 | 37 | 227 | 2,052 | — |
| | (建設諸経費) | 152 | 251 | 251 | 251 | 251 | 1,157 | — |
| | 貯水施設費 | 246 | 307 | 166 | 167 | 168 | 1,054 | 82 |
| | 企業債償還金等 | 3,021 | 2,902 | 2,802 | 2,692 | 2,758 | 14,176 | 15,110 |
| | その他 | 16 | 16 | 14 | 11 | 14 | 71 | — |
| | 10,523 | 16,288 | 14,053 | 11,072 | 11,335 | 63,272 | 41,353 | |
| 差 引 | ▲6,454 | ▲4,877 | ▲6,075 | ▲4,250 | ▲4,697 | ▲26,353 | ▲31,136 | |

(3) 資金収支

(単位：百万円)

| 項 目 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 計 | 長期計画 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|
| 収 入 | 17,063 | 24,884 | 21,246 | 19,855 | 19,733 | 102,781 | 71,887 |
| 支 出 | 18,051 | 23,603 | 21,350 | 18,474 | 18,765 | 100,242 | 71,365 |
| 単年度収支 | ▲988 | 1,282 | ▲104 | 1,381 | 968 | 2,538 | 522 |
| 累積資金残 | 32,243 | 33,524 | 33,420 | 34,801 | 35,769 | — | 24,253 |

(4) 企業債残高等

(単位：百万円)

| 種 類 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 長期計画 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 企業債残高 | 13,295 | 18,843 | 24,060 | 28,297 | 32,420 | 11,832 |
| 年賦未払金残高 | 912 | 805 | 695 | 584 | 471 | 471 |
| 他会計借入金残高 | 22,495 | 21,795 | 21,045 | 20,295 | 19,495 | 18,195 |

(注) 百万円単位の表記のため、端数の合計が一致しない箇所があります。

「長期計画」欄は、「千葉県工業用水道事業施設更新・耐震化長期計画（平成30年度～令和39年度）」（「長期計画」）から引用。「—」の欄は、計画書に記載がなかった箇所です。

※浸水・停電対応の事業費は、「千葉県工業用水道事業中期経営計画（平成30年度～令和4年度）追補版」における令和5年度～9年度の予定事業費です。合計欄は、当該事業費分を加算してあります。

千葉地区及び五井姉崎地区の料金収入は、改定後の料金（千葉地区：30円/m³、五井姉崎地区：20円/m³）、房総臨海地区の経営負担金は、改定後の額（5円/m³）により算定。

東葛・葛南地区

3 各地区の取組内容及び経営状況見通し

(1) 東葛・葛南地区

ア 経営状況見通し

計画期間中の経常利益は、5年間全体では確保される見込みですが、施設完成に伴う減価償却費の増加が見込まれることから、後半年度に経常損失を計上する見込みです。

また、建設改良で多額の資金を必要とする事業においては、企業債を活用し、資金を賄うことから、累積資金残については、前計画期末以上の額を確保できる見通しですが、企業債の残高も増加します。

(ア) 収益的収支

(単位：百万円)

| 区 分 | | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|------------|----------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 収 益 | 料金収入 | 1,618 | 1,609 | 1,600 | 1,596 | 1,596 | 1,596 | 1,600 |
| | 長期前受金戻入額 | 424 | 406 | 358 | 336 | 333 | 311 | 293 |
| | その他収入 | 56 | 8 | 4 | 11 | 11 | 11 | 11 |
| | | 2,100 | 2,022 | 1,963 | 1,943 | 1,940 | 1,918 | 1,904 |
| 費 用 | 維持管理費 | 713 | 868 | 965 | 872 | 872 | 872 | 872 |
| | 人件費 | 141 | 167 | 156 | 124 | 124 | 124 | 124 |
| | 物件費 | 572 | 701 | 808 | 748 | 748 | 748 | 748 |
| | 動力費 | 77 | 174 | 211 | 211 | 211 | 211 | 211 |
| | 修繕費 | 127 | 111 | 169 | 148 | 148 | 148 | 148 |
| | 薬品費 | 6 | 9 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| | 委託料 | 226 | 259 | 259 | 236 | 236 | 236 | 236 |
| | 負担金 | 44 | 46 | 47 | 42 | 42 | 42 | 42 |
| | 負担金水源費分 | 83 | 86 | 99 | 88 | 88 | 88 | 88 |
| | その他 | 9 | 15 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 |
| 減価償却費 | 879 | 877 | 846 | 943 | 968 | 1,076 | 1,065 | |
| 支払利息 | 11 | 8 | 5 | 3 | 2 | 2 | 2 | |
| その他 | 85 | 67 | 118 | | | | | |
| | | 1,718 | 1,819 | 1,934 | 1,818 | 1,842 | 1,951 | 1,939 |
| 経常利益(損失) | | 412 | 203 | 29 | 124 | 98 | ▲33 | ▲35 |
| 特別損益 | | ▲1 | 1 | | | | | |
| 当年度純利益(損失) | | 411 | 204 | 29 | 124 | 98 | ▲33 | ▲35 |

東葛・葛南地区
(単位：百万円)

(イ) 資本的収支

| 区 分 | | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|--------|-------------|------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 収 入 | 企業債 | 25 | 69 | 120 | 155 | 4,076 | 970 | 1,096 |
| | 国庫補助金 | 105 | 214 | 295 | 296 | 296 | 265 | 296 |
| | (長期計画関係) | 84 | 66 | 244 | 245 | 245 | 214 | 245 |
| | 出資金 | 626 | 626 | 626 | 626 | | | |
| | その他 | 0 | 1 | 6 | 13 | 8 | | |
| | | 757 | 910 | 1,047 | 1,090 | 4,381 | 1,235 | 1,392 |
| 支 出 | 建設改良費等 | 668 | 2,692 | 2,179 | 2,951 | 4,323 | 1,236 | 1,429 |
| | (長期計画関係) | 579 | 2,423 | 1,685 | 2,618 | 4,184 | 1,074 | 1,232 |
| | (浸水・停電対応) | 30 | 112 | 351 | | | | |
| | (その他安定給水対策) | 57 | 153 | 90 | 206 | 27 | 27 | 47 |
| | (建設諸経費) | 34 | 36 | 35 | 68 | 68 | 68 | 68 |
| | 貯水施設費 | 41 | 104 | 164 | 165 | 166 | 167 | 168 |
| | 企業債償還金 | 194 | 159 | 120 | 94 | 79 | 70 | 76 |
| | その他 | 0 | 1 | 2 | 4 | 3 | 2 | 2 |
| | | 937 | 2,992 | 2,465 | 3,214 | 4,570 | 1,476 | 1,675 |
| 差 引 | | ▲181 | ▲2,032 | ▲1,418 | ▲2,123 | ▲189 | ▲241 | ▲283 |

(ウ) 資金収支

(単位：百万円)

| 項 目 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|
| 収 入 | 2,432 | 2,853 | 2,944 | 3,048 | 6,464 | 3,032 | 3,209 |
| 支 出 | 1,661 | 3,962 | 3,538 | 4,163 | 5,519 | 2,425 | 2,624 |
| 単年度収支 | 770 | ▲1,109 | ▲594 | ▲1,115 | 945 | 607 | 586 |
| 累積資金残 | 5,569 | 4,459 | 3,865 | 2,750 | 3,695 | 4,302 | 4,888 |

(エ) 企業債残高

(単位：百万円)

| 種 類 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-------|-----|--------|-----|-----|-------|-------|-------|
| 企業債残高 | 567 | 477 | 477 | 538 | 4,536 | 5,435 | 6,455 |

(注) 百万円単位の表記のため、端数の合計が一致しない箇所があります。

イ 地区の課題

| |
|--|
| 1 大規模な災害の発生に備えるため、南八幡浄水場において停電対策の強化が必要です。 |
| 2 南八幡浄水場は、霞ヶ浦導水事業に係る参画水量を減量したこと等により余裕が生じたことから、施設更新規模の適正化を図っていく必要があります。 |
| 3 管路の布設延長に対する配水量の割合が低いなど、地区全体の効率性が低くなっています。また、契約水量の大幅な増加が見込みづらい状況です。 |
| 4 水源開発が完了していないことから、今後も資金需要が高い見込みです。 |
| 5 施設更新・耐震化等の進捗により、今後も資金需要が高い見込みです。また、減価償却費等が増加し、今後の経常収支が厳しくなる見通しです。 |

東葛・葛南地区

ウ 地区の課題への対応

- 1 南八幡浄水場において、72時間対応の非常用発電設備に更新します。
 - 2 南八幡浄水場の更新・耐震化において、適正な施設能力による更新を実施します。
 - 3 新規売水、雑用水の活用促進などにより、契約水量の増加に努めます。
 - 4 水源開発に伴う資金の増加が見込まれることから、引き続き事業費の抑制の要望を行い、早期完成を求めています。
 - 5 建設改良費の増加に対しては、国庫補助金の確保に努めるほか企業債の活用を図ります。
- 今後、経常収支が厳しくなることについては、料金改定を検討します。

エ 主な取組

| 主な取組 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|--|-------|-------|-------|-------|----|----|----------------|----|----|----|----|--|--------|--|--|--|--|--|---------------|-----|--|--|--|--|-------|----|-----|-----|--|--|------------------|--|--|-----|--|-----|----------|-----|--|--|--|--|-------------|--|-----|-----|-----|-----|-------|----|--|--|--|----|---------------|--|--|----|----|--|---------------|----|----|--|--|--|-----------|-----|-------|-------|--|-----|------------|----|----|-------|-----|-----|----|-------|-------|-------|-------|-------|-----|----|-----|----|----|----|--------------|--|---|--|--|----|-------|----|----|----|----|----|
| ① 施設更新・耐震化長期計画に基づく老朽化・耐震対策の実施 | <p>主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 南八幡浄水場ほかの更新等工事を実施します。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 大和田取水場：更新・耐震化設計 (2) 南八幡浄水場：非常用発電設備更新、着水井更新、1,2号沈澱池更新設計、排水処理棟機械設備更新、管理本館更新設計 (3) 場外配水施設：中継ポンプ更新〔習志野給水場〕 2 管路更新工事（約1.9km）を実施します。 3 水管橋更新工事等（2橋）を実施します。 <p>期間中の関係事業費総額 約115億4千3百万円</p> <p style="text-align: right;">（単位：百万円）</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 停電・浸水対策の実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な工事等</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大和田取水場更新・耐震化設計</td> <td>10</td> <td>16</td> <td>20</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>南八幡浄水場</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【停電】非常用発電設備更新</td> <td>351</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 着水井更新</td> <td>36</td> <td>559</td> <td>626</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 1,2号沈澱池更新(調査・設計)</td> <td></td> <td></td> <td>120</td> <td></td> <td>289</td> </tr> <tr> <td> 監視制御設備更新</td> <td>615</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 排水処理棟機械設備更新</td> <td></td> <td>919</td> <td>941</td> <td>170</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td> ポンプ更新</td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>12</td> </tr> <tr> <td> 管理本館更新(調査・設計)</td> <td></td> <td></td> <td>33</td> <td>55</td> <td></td> </tr> <tr> <td>習志野給水場中継ポンプ更新</td> <td>29</td> <td>26</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管路更新工事・調査</td> <td>897</td> <td>1,033</td> <td>1,430</td> <td></td> <td>176</td> </tr> <tr> <td>水管橋更新工事・調査</td> <td>48</td> <td>67</td> <td>1,013</td> <td>820</td> <td>575</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,036</td> <td>2,618</td> <td>4,184</td> <td>1,074</td> <td>1,232</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>90</td> <td>204</td> <td>27</td> <td>27</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>【共通】集中監視システム</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>建設諸経費</td> <td>35</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>68</td> </tr> </tbody> </table> | 主な工事等 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 大和田取水場更新・耐震化設計 | 10 | 16 | 20 | 30 | | 南八幡浄水場 | | | | | | 【停電】非常用発電設備更新 | 351 | | | | | 着水井更新 | 36 | 559 | 626 | | | 1,2号沈澱池更新(調査・設計) | | | 120 | | 289 | 監視制御設備更新 | 615 | | | | | 排水処理棟機械設備更新 | | 919 | 941 | 170 | 180 | ポンプ更新 | 50 | | | | 12 | 管理本館更新(調査・設計) | | | 33 | 55 | | 習志野給水場中継ポンプ更新 | 29 | 26 | | | | 管路更新工事・調査 | 897 | 1,033 | 1,430 | | 176 | 水管橋更新工事・調査 | 48 | 67 | 1,013 | 820 | 575 | 合計 | 2,036 | 2,618 | 4,184 | 1,074 | 1,232 | その他 | 90 | 204 | 27 | 27 | 27 | 【共通】集中監視システム | | 2 | | | 20 | 建設諸経費 | 35 | 68 | 68 | 68 | 68 |
| 主な工事等 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大和田取水場更新・耐震化設計 | 10 | 16 | 20 | 30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 南八幡浄水場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【停電】非常用発電設備更新 | 351 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 着水井更新 | 36 | 559 | 626 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1,2号沈澱池更新(調査・設計) | | | 120 | | 289 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 監視制御設備更新 | 615 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 排水処理棟機械設備更新 | | 919 | 941 | 170 | 180 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ポンプ更新 | 50 | | | | 12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管理本館更新(調査・設計) | | | 33 | 55 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 習志野給水場中継ポンプ更新 | 29 | 26 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管路更新工事・調査 | 897 | 1,033 | 1,430 | | 176 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水管橋更新工事・調査 | 48 | 67 | 1,013 | 820 | 575 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 2,036 | 2,618 | 4,184 | 1,074 | 1,232 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 90 | 204 | 27 | 27 | 27 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【共通】集中監視システム | | 2 | | | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建設諸経費 | 35 | 68 | 68 | 68 | 68 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 安定的な水源の確保 | <ol style="list-style-type: none"> 1 霞ヶ浦導水事業〔水利権：0.20m³/s〕は、令和12年度まで工期が延長されました。なお、ダム等の建設について | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 主な取組 | 取組内容 |
|-------------------------|--|
| | <p>ては、非常に長期間に及ぶこと、事業費の増加が見られることから、引き続き早期完成と事業費抑制を要望していきます。</p> <p>※完成施設 利根川河口堰 [水利権：0.60m³/s] 北千葉導水路及び三郷放水路 [水利権：0.59m³/s]</p> |
| ④ 安定した水質の確保 | <p>1 江戸川河口付近から取水をしており、塩分遡上、濁度の上昇等が発生することから、取水時点での対応を図るほか、原水水質に応じて適切な浄水処理を行い、安定した配水水質の確保に努めます。</p> <p>2 配水の水質状況について随時情報提供を行います。</p> |
| ⑤ 震災・風水害・事故等に対する危機管理対策 | <p>1 緊急連絡体制の整備及び事故対応について、「事故対策の手引き」を作成します。</p> <p>2 情報伝達訓練、防災訓練を実施し、緊急時には迅速かつ的確に対応します。</p> <p>3 管路マッピングシステムのデータ更新を随時行い、最新のデータ保持に努めます。</p> |
| ⑥ 渇水対策 | <p>1 利根川水系の取水制限の実施にあわせ、「千葉県企業局工業用水部節水対策本部」を設置し、受水企業への節水依頼、企業間における需給調整および関係機関との調整等を行います。</p> |
| ⑧ 資金確保策 | <p>1 出資金受入額 12億5千2百万円。</p> <p>2 霞ヶ浦導水事業については、国庫補助金のほか、企業債の活用を図ります。</p> <p>3 建設改良事業に必要な資金については、国庫補助金の確保に努めるほか企業債の活用を図ります。</p> |
| ⑨ 新規売水対策 | <p>1 新規需要開拓にあたっては、雑用水用途も含め、県商工労働部との連携を図り、需要の把握等に努めていきます。</p> |
| ⑫ 事業規模の適正化 | <p>1 南八幡浄水場については、霞ヶ浦導水事業に係る参画水量を減量したこと等により余裕が生じたことから、施設の更新に当たっては適正化を図ります。</p> <p>2 今後利用見込みのない不要となった管については、撤去を進めていきます。</p> |
| ⑭ カーボンニュートラル・省エネルギーへの取組 | <p>1 省エネルギー効果の高い設備機器の導入を進めます。</p> <p>2 柏井給水場においては、水の使用状況を踏まえた運用計画により運転の可否を判断し、効率的な施設運用を図ります。</p> |
| ⑮ 資源リサイクルへの取組 | <p>1 浄水場発生土の100%再資源化を進めます。</p> <p>2 管路更新等の工事に伴い発生する建設発生土、舗装材、コンクリート塊の再資源化（再利用を含む）を行います。</p> |

千葉地区

(2) 千葉地区

ア 経営状況見通し

料金改定により、計画期間中の経常利益は5年間全体では確保される見込みですが、施設完成に伴う減価償却費の増加や水源に係る負担金の増加に伴い、計画期間の後半で経常利益が減少することから、後半年度に経常損失を計上する見込みです

建設改良費においては、企業債の新規発行により必要な資金を確保する見込みです。

また、ダム建設に係る企業債の償還が多額となるため、造成土地管理事業会計から、新たに資金の借入を行います。

(ア) 収益的収支

(単位：百万円)

| 区 分 | | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|------------|----------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 収 益 | 料金収入 | 1,106 | 1,106 | 1,331 | 1,327 | 1,327 | 1,327 | 1,331 |
| | 長期前受金戻入額 | 65 | 65 | 64 | 64 | 64 | 64 | 64 |
| | その他収入 | 8 | 6 | 1 | 9 | 9 | 9 | 9 |
| | | 1,179 | 1,177 | 1,396 | 1,400 | 1,400 | 1,400 | 1,404 |
| 費 用 | 維持管理費 | 553 | 685 | 723 | 722 | 728 | 769 | 744 |
| | 人件費 | 88 | 97 | 93 | 83 | 83 | 83 | 83 |
| | 物件費 | 466 | 588 | 630 | 639 | 645 | 686 | 661 |
| | 動力費 | 66 | 140 | 172 | 172 | 172 | 172 | 172 |
| | 修繕費 | 38 | 38 | 30 | 36 | 36 | 36 | 36 |
| | 薬品費 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 委託料 | 161 | 183 | 183 | 177 | 177 | 177 | 177 |
| | 負担金 | 7 | 8 | 8 | 7 | 7 | 7 | 7 |
| | 負担金水源費分 | 184 | 207 | 230 | 239 | 245 | 286 | 261 |
| | その他 | 7 | 8 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| | 減価償却費 | 534 | 536 | 543 | 544 | 543 | 558 | 570 |
| | 支払利息 | 133 | 121 | 110 | 99 | 89 | 81 | 71 |
| | その他 | 2 | 6 | 0 | | | | |
| | | 1,221 | 1,348 | 1,376 | 1,365 | 1,360 | 1,407 | 1,386 |
| 経常損益 | | ▲41 | ▲171 | 20 | 35 | 40 | ▲7 | 18 |
| 特別損益 | | | ▲0 | | | | | |
| 当年度純利益(損失) | | ▲41 | ▲171 | 20 | 35 | 40 | ▲7 | 18 |

千葉地区

(イ) 資本的収支

(単位：百万円)

| 区 分 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | |
|--------|-------------|--------|------|------|------|-------|-------|-------|
| 収 入 | 企業債 | | 103 | 77 | 399 | 476 | 429 | |
| | 国庫補助金 | 1 | | | | | 3 | |
| | (長期計画関係) | 1 | | | | | 3 | |
| | 出資金 | 400 | | | | | | |
| | 他会計借入金 | | | 300 | 300 | 250 | 250 | 200 |
| | その他 | 0 | 7 | 26 | 15 | 10 | | |
| | | 401 | 7 | 428 | 391 | 659 | 726 | 633 |
| 支 出 | 建設改良費 | 72 | 82 | 111 | 93 | 414 | 483 | 285 |
| | (長期計画関係) | 57 | 49 | 92 | 20 | 367 | 476 | 248 |
| | (浸水・停電対応) | 13 | | | | | | |
| | (その他安定給水対策) | | 29 | | 5 | | | 22 |
| | 企業債償還金等 | 596 | 647 | 677 | 671 | 651 | 661 | 850 |
| | その他 | 1 | 1 | 5 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | | 668 | 730 | 792 | 765 | 1,067 | 1,145 | 1,136 |
| 差 引 | ▲267 | ▲723 | ▲364 | ▲374 | ▲408 | ▲419 | ▲503 | |

(ウ) 資金収支

(単位：百万円)

| 項 目 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 収 入 | 1,515 | 1,230 | 1,893 | 1,860 | 2,127 | 2,195 | 2,105 |
| 支 出 | 1,354 | 1,640 | 1,749 | 1,712 | 1,980 | 2,084 | 2,060 |
| 単年度収支 | 160 | ▲410 | 144 | 148 | 147 | 111 | 46 |
| 累積資金残 | 1,069 | 659 | 803 | 951 | 1,098 | 1,209 | 1,255 |

(エ) 企業債残高等

(単位：百万円)

| 種 類 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|----------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 企業債残高 | 7,816 | 7,224 | 6,683 | 6,112 | 5,884 | 5,723 | 5,327 |
| 年賦未払金残高 | 234 | 212 | 190 | 168 | 145 | 122 | 98 |
| 他会計借入金残高 | | | 300 | 600 | 850 | 1,100 | 1,300 |

(注) 百万円単位の表記のため、端数の合計が一致しない箇所があります。

料金収入は、改定後の料金 (30円/m³) により算定。

イ 地区の課題

- 1 水源施設に係る維持管理費及び減価償却費が増加したこと、また、動力費等の維持管理費の増加により、経常収支が悪化しています。
- 2 水源開発に係る企業債の償還金の増加に加え、造成土地管理事業会計からの出資金の受け入れが令和3年度までで終了したこと等から、資金不足が見込まれます。

ウ 地区の課題への対応

- 1 経常収支の悪化については、令和5年度から料金改定を実施します。
- 2 建設改良費等に係る資金需要に対しては、企業債の活用を図るほか、造成土地管理事業会計から、新たに資金の借入を行います。

千葉地区

エ 主な取組

| 主な取組 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|--|----|-----|-----|-----|-------|----|----|----|----|----|-----------------|----|----|-----|-----|-----|-------------|----|--|----|--|---|-------------|----|---|-----|-----|----|-------------|--|--|--|--|----|--------------|--|--|--|----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|--|---|--|--|--|--------------|--|---|--|--|----|
| ① 施設更新・耐震化長期計画に基づく老朽化・耐震対策の実施 | <p>主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 印旛沼浄水場の電気・機械設備の更新を実施します。 2 宮崎給水場の電気・機械設備の更新等を実施します。 3 管路・水管橋の更新に向けて調査・設計を開始します。 <p>期間中の関係事業費総額 約12億3千万円</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>主な工事等</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>印旛沼浄水場電気・機械設備更新</td> <td>57</td> <td>13</td> <td>227</td> <td>336</td> <td>173</td> </tr> <tr> <td>宮崎給水場電気設備更新</td> <td>11</td> <td></td> <td>15</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>宮崎給水場機械設備更新</td> <td>23</td> <td>7</td> <td>125</td> <td>120</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>管路更新(調査・設計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>水管橋更新(調査・設計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>20</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td>92</td> <td>20</td> <td>367</td> <td>476</td> <td>248</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【共通】集中監視システム</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 主な工事等 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 印旛沼浄水場電気・機械設備更新 | 57 | 13 | 227 | 336 | 173 | 宮崎給水場電気設備更新 | 11 | | 15 | | 1 | 宮崎給水場機械設備更新 | 23 | 7 | 125 | 120 | 29 | 管路更新(調査・設計) | | | | | 25 | 水管橋更新(調査・設計) | | | | 20 | 20 | 合 計 | 92 | 20 | 367 | 476 | 248 | その他 | | 3 | | | | 【共通】集中監視システム | | 2 | | | 22 |
| 主な工事等 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 印旛沼浄水場電気・機械設備更新 | 57 | 13 | 227 | 336 | 173 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 宮崎給水場電気設備更新 | 11 | | 15 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 宮崎給水場機械設備更新 | 23 | 7 | 125 | 120 | 29 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管路更新(調査・設計) | | | | | 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水管橋更新(調査・設計) | | | | 20 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 92 | 20 | 367 | 476 | 248 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【共通】集中監視システム | | 2 | | | 22 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 安定的な水源の確保 | <ol style="list-style-type: none"> 1 印旛沼 [0.21m³/s] に係る暫定水利権の安定化については、関係機関との調整を進めます。 2 計画規模 [125,000m³/日] を満たす、未定分の水源 [0.05m³/s] は手当しません。 3 完成済の水源施設については適切な維持管理を要望していきます。 <p>※完成施設 利根川河口堰 [水利権：0.64m³/s] 湯西川ダム [水利権：0.19m³/s] 八ッ場ダム [水利権：0.47m³/s]</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 安定した水質の確保 | <ol style="list-style-type: none"> 1 印旛沼より取水するため、原水水質に応じて適切な浄水処理を行い、安定した配水水質の確保に努めます。 2 配水の水質状況について随時情報提供を行います。 3 印旛沼水質保全協議会、印旛沼流域水循環健全化会議などを通じて、行政機関や各種団体と協力した水源水質の改善活動に取り組みます。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤ 震災・風水害・事故等に対する危機管理対策 | <ol style="list-style-type: none"> 1 緊急連絡体制の整備及び事故対応について、「事故対策の手引き」を作成します。 2 情報伝達訓練、防災訓練を実施し、緊急時には迅速かつ的確に対応します。 3 管路マッピングシステムのデータ更新を随時行い、最新のデータ保持に努めます。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 主な取組 | 取組内容 |
|-------------------------|---|
| ⑥ 渇水対策 | 1 利根川水系の取水制限の実施にあわせ、「千葉県企業局工業用水部節水対策本部」を設置し、受水企業への節水依頼、企業間における需給調整及び関係機関との調整等を行います。 |
| ⑦ 適正な料金水準の設定と料金制度の検討 | 1 料金改定の実施 経費増が見込まれることから、経営の安定化のため料金改定を令和5年度から実施します。 【25円/m ³ →30円/m ³ 】 |
| ⑧ 資金確保策 | 1 建設改良事業に必要な資金については、国庫補助金の確保に努めるほか企業債の活用を図ります。 2 ダム建設に係る企業債の償還が多額となるため、造成土地管理事業会計から、新たに資金の借入を行います。 |
| ⑫ 事業規模の適正化 | 1 計画規模 [125,000m ³ /日] を満たす、未定分の水源 [0.05m ³ /s] は手当しないこととします。 [③ 2 再掲] |
| ⑭ カーボンニュートラル・省エネルギーへの取組 | 1 省エネルギー効果の高い設備機器の導入を進めます。 |
| ⑮ 資源リサイクルへの取組 | 1 浄水場発生土の100%再資源化を進めます。 |

五井市原地区

(3) 五井市原地区

ア 経営状況見通し

計画期間中の経常利益は、5年間を通して確保される見込みです。

また、建設改良で多額の資金を必要とする事業においては、企業債を活用することから、累積資金残については、前計画期末以上の額を確保できる見込みです。

これにより、企業債の残高も増加します。

(ア) 収益的収支

(単位：百万円)

| 区 分 | | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|--------|----------|-----|--------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 収 益 | 料金収入 | 833 | 832 | 834 | 832 | 832 | 832 | 834 |
| | 長期前受金戻入額 | 47 | 50 | 49 | 40 | 39 | 39 | 39 |
| | その他収入 | 43 | 38 | 33 | 40 | 40 | 40 | 40 |
| | | 923 | 920 | 916 | 912 | 911 | 911 | 914 |
| 費 用 | 維持管理費 | 395 | 448 | 519 | 511 | 511 | 511 | 511 |
| | 人件費 | 85 | 94 | 90 | 80 | 80 | 80 | 80 |
| | 物件費 | 334 | 441 | 429 | 431 | 431 | 431 | 431 |
| | 動力費 | 63 | 135 | 166 | 166 | 166 | 166 | 166 |
| | 修繕費 | 65 | 78 | 37 | 45 | 45 | 45 | 45 |
| | 薬品費 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 委託料 | 173 | 191 | 191 | 185 | 185 | 185 | 185 |
| | 負担金 | 7 | 8 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 |
| | 負担金水源費分 | 17 | 17 | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 |
| | その他 | 7 | 8 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| | 減価償却費 | 320 | 322 | 337 | 349 | 340 | 354 | 356 |
| | 支払利息 | 37 | 33 | 29 | 24 | 20 | 16 | 12 |
| | その他 | 1 | 14 | 22 | | | | |
| | | 776 | 904 | 906 | 885 | 871 | 881 | 878 |
| 経常利益 | 146 | 17 | 10 | 28 | 41 | 30 | 35 | |
| 特別損益 | ▲0 | ▲0 | | | | | | |
| 当年度純利益 | 146 | 17 | 10 | 28 | 41 | 30 | 35 | |

五井市原地区

(イ) 資本的収支

(単位：百万円)

| 区 分 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-----|-------------|--------|-------|-------|-------|-------|------|
| 収入 | 企業債 | | | 1,137 | 1,137 | 1,137 | |
| | 国庫補助金 | 0 | 14 | 3 | 184 | 184 | 70 |
| | (長期計画関係) | 0 | 14 | 3 | 184 | 184 | 70 |
| | その他 | 0 | 1 | 7 | 14 | 9 | |
| | 1 | 15 | 10 | 1,335 | 1,330 | 1,321 | 70 |
| 支出 | 建設改良費等 | 165 | 1,119 | 260 | 1,421 | 1,522 | 499 |
| | (長期計画関係) | 133 | 1,080 | 194 | 1,221 | 1,232 | 401 |
| | (浸水・停電対応) | 9 | 20 | | | | |
| | (その他安定給水対策) | 22 | 14 | 21 | 110 | 219 | 21 |
| | (建設諸経費) | 21 | 26 | 26 | 26 | 26 | 26 |
| | 企業債償還金 | 227 | 231 | 235 | 239 | 244 | 219 |
| | その他 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 414 | 1,377 | 496 | 1,662 | 1,767 | 1,552 | 720 |
| 差 引 | ▲413 | ▲1,362 | ▲486 | ▲327 | ▲437 | ▲231 | ▲650 |

(ウ) 資金収支

(単位：百万円)

| 項 目 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 収 入 | 876 | 1,031 | 960 | 2,376 | 2,381 | 2,350 | 1,028 |
| 支 出 | 869 | 1,926 | 1,106 | 2,240 | 2,341 | 2,122 | 1,287 |
| 単年度収支 | 7 | ▲895 | ▲146 | 136 | 40 | 228 | ▲259 |
| 累積資金残 | 3,262 | 2,367 | 2,158 | 2,294 | 2,333 | 2,561 | 2,302 |

(エ) 企業債残高

(単位：百万円)

| 種 類 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 企業債残高 | 1,895 | 1,664 | 1,429 | 2,327 | 3,220 | 4,111 | 3,892 |

(注) 百万円単位の表記のため、端数の合計が一致しない箇所があります。

イ 地区の課題

1 令和6年度から計画されている郡本浄水場の大規模更新については、内部留保資金以上の資金を必要としています。また、施設完成後の減価償却費の増加や動力費等の維持管理費の増加が見込まれます。

ウ 地区の課題への対応

1 建設改良費による資金需要に対しては、国庫補助金の確保要望及び企業債の活用を図ります。また、今後の経常収支の状況について注視していきます。

五井市原地区

エ 主な取組

| 主な取組 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|-------|-------|-------|-----|----|----|---------------|--|--|----|---|--|-------------|-----|--|----|--|--|----------------|----|-------|-------|-------|-----|--------------|---|----|----|----|---|----------|---|----|--|----|--|--------------|--|--|--|----|----|----|-----|-------|-------|-------|-----|-----|----|-----|-----|--|--|--------------|--|---|--|--|----|-------|----|----|----|----|----|
| ① 施設更新・耐震化長期計画に基づく老朽化・耐震対策の実施 | <p>主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 山倉ダム電気・機械設備の更新工事を実施します。 2 郡本浄水場1・2号沈殿池の更新工事を実施します。 3 管路・水管橋更新に向けて調査・設計を実施します。 <p>期間中の関係事業費総額 約46億6千5百万円 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な工事等</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山倉ダム電気・機械設備更新</td> <td></td> <td></td> <td>33</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>西広取水場施設設備更新</td> <td>144</td> <td></td> <td>11</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>郡本浄水場1・2号沈殿池更新</td> <td>46</td> <td>1,137</td> <td>1,137</td> <td>1,137</td> <td>379</td> </tr> <tr> <td>郡本浄水場各種設備等更新</td> <td>2</td> <td>54</td> <td>50</td> <td>60</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>管路更新(調査)</td> <td>3</td> <td>30</td> <td></td> <td>25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水管橋更新(調査・設計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>20</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>194</td> <td>1,221</td> <td>1,232</td> <td>1,245</td> <td>401</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>21</td> <td>108</td> <td>219</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【共通】集中監視システム</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>建設諸経費</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> | 主な工事等 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 山倉ダム電気・機械設備更新 | | | 33 | 3 | | 西広取水場施設設備更新 | 144 | | 11 | | | 郡本浄水場1・2号沈殿池更新 | 46 | 1,137 | 1,137 | 1,137 | 379 | 郡本浄水場各種設備等更新 | 2 | 54 | 50 | 60 | 2 | 管路更新(調査) | 3 | 30 | | 25 | | 水管橋更新(調査・設計) | | | | 20 | 20 | 合計 | 194 | 1,221 | 1,232 | 1,245 | 401 | その他 | 21 | 108 | 219 | | | 【共通】集中監視システム | | 2 | | | 21 | 建設諸経費 | 26 | 26 | 26 | 26 | 26 |
| 主な工事等 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 山倉ダム電気・機械設備更新 | | | 33 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 西広取水場施設設備更新 | 144 | | 11 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 郡本浄水場1・2号沈殿池更新 | 46 | 1,137 | 1,137 | 1,137 | 379 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 郡本浄水場各種設備等更新 | 2 | 54 | 50 | 60 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管路更新(調査) | 3 | 30 | | 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水管橋更新(調査・設計) | | | | 20 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 194 | 1,221 | 1,232 | 1,245 | 401 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 21 | 108 | 219 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【共通】集中監視システム | | 2 | | | 21 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建設諸経費 | 26 | 26 | 26 | 26 | 26 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 安定的な水源の確保 | <ol style="list-style-type: none"> 1 養老川（県内水源）で安定水利権を確保済みであり、今後も引き続き適正な維持管理を行います。 <p>※完成施設 山倉ダム [水利権：1.50m³/s]</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 安定した水質の確保 | <ol style="list-style-type: none"> 1 山倉ダムを經由して取水するため、水質は概ね安定していますが、養老川の水質悪化時には取水せず、山倉ダムに濁水を揚水しないようにしています。 2 原水水質に応じて適切な浄水処理を行い、安定した配水水質の確保に努めます。 3 配水の水質状況について随時情報提供を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤ 震災・風水害・事故等に対する危機管理対策 | <ol style="list-style-type: none"> 1 緊急連絡体制の整備及び事故対応について、「事故対策の手引き」を作成します。 2 情報伝達訓練、防災訓練を実施し、緊急時には迅速かつ的確に対応します。 3 管路マッピングシステムのデータ更新を随時行い、最新のデータ保持に努めます。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥ 渇水対策 | <ol style="list-style-type: none"> 1 養老川水系の利水者及び関係機関の要望により、「渇水調整会議」（事務局：水政課）を開催し、利水者間相互の協議及び必要な対策を講じます。 2 渇水時には、山倉ダムの貯水量（約30日分）を利用します。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 主な取組 | 取組内容 |
|-------------------------|---|
| ⑧ 資金確保策 | 1 建設改良事業に必要な資金については、内部留保資金を活用するとともに国庫補助金の確保に努めるほか、事業費がピークとなる令和6年度から、企業債を活用します。 |
| ⑩ 資産の有効活用 | 1 公募で選定した事業者から、山倉ダムを水面を利用したフロート式メガソーラー発電事業により、納付金を得るなど、資産の有効活用を継続的に推進します。 |
| ⑭ カーボンニュートラル・省エネルギーへの取組 | 1 省エネルギー効果の高い設備機器を導入します。 2 山倉ダムを水面で、環境負荷の低減への取組及びダムの水質改善を図るため募集した事業者によるフロート式メガソーラー発電（14,959,800kWh：令和3年度実績）を継続します。〔⑩1再掲〕 |
| ⑮ 資源リサイクルへの取組 | 1 浄水場発生土の100%再資源化を進めます。 2 管路更新等の工事に伴い発生する建設発生土、舗装材、コンクリート塊の再資源化（再利用を含む）を行います。 |

五井姉崎地区

(4) 五井姉崎地区

ア 経営状況見通し

料金改定により、計画期間中の経常利益は5年間全体で確保される見込みですが、施設完成に伴う減価償却費の増加等に伴い、後半年度に経常損失を計上する見込みです。

また、建設改良において、企業債を活用することから、累積資金残については、前計画期末以上の額を確保できる見込みです。一方、企業債の残高も増加します。

(ア) 収益的収支

(単位：百万円)

| 区 分 | | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|------------|----------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 収 益 | 料金収入 | 2,549 | 2,555 | 2,929 | 2,921 | 2,921 | 2,921 | 2,929 |
| | 長期前受金戻入額 | 207 | 209 | 206 | 205 | 204 | 202 | 201 |
| | その他収入 | 27 | 19 | 3 | 28 | 29 | 29 | 29 |
| | | 2,783 | 2,784 | 3,138 | 3,154 | 3,153 | 3,151 | 3,158 |
| 費 用 | 維持管理費 | 1,403 | 1,727 | 1,810 | 1,798 | 1,808 | 1,853 | 1,824 |
| | 人件費 | 289 | 320 | 308 | 274 | 274 | 274 | 274 |
| | 物件費 | 1,073 | 1,407 | 1,502 | 1,525 | 1,535 | 1,579 | 1,551 |
| | 動力費 | 217 | 461 | 567 | 567 | 567 | 567 | 567 |
| | 修繕費 | 127 | 125 | 98 | 127 | 127 | 127 | 127 |
| | 薬品費 | 9 | 11 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 |
| | 委託料 | 534 | 605 | 605 | 585 | 585 | 585 | 585 |
| | 負担金 | 19 | 24 | 24 | 22 | 22 | 22 | 22 |
| | 負担金水源費分 | 142 | 153 | 183 | 199 | 208 | 253 | 225 |
| | その他 | 26 | 27 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 |
| | 減価償却費 | 978 | 989 | 997 | 1,022 | 1,305 | 1,321 | 1,305 |
| | 支払利息 | 114 | 101 | 88 | 75 | 64 | 54 | 57 |
| | その他 | 0 | 3 | 1 | | | | |
| | | 2,455 | 2,820 | 2,895 | 2,896 | 3,177 | 3,228 | 3,187 |
| 経常損益 | 327 | ▲36 | 243 | 259 | ▲24 | ▲76 | ▲29 | |
| 特別損益 | ▲0 | ▲4 | | | ※▲150 | | | |
| 当年度純利益(損失) | 327 | ▲40 | 243 | 259 | ▲174 | ▲76 | ▲29 | |

※令和7年度の特別損失は、佐倉浄水場の更新に伴い、市道の付け替えを必要としたため、当該市道用地等を市に移管するための固定資産除却損を見込んでいるものです。

五井姉崎地区

(単位：百万円)

(イ) 資本的収支

| 区 分 | | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-----|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 収 入 | 企業債 | | | 39 | 5,969 | 1,292 | 3,230 | 4,237 |
| | 国庫補助金 | 169 | 85 | 116 | 123 | 93 | 123 | 123 |
| | (長期計画関係) | 169 | 85 | 116 | 123 | 93 | 123 | 123 |
| | 出資金 | 887 | 1,067 | 1,067 | 1,067 | | | |
| | その他 | 1 | 3 | 24 | 48 | 32 | 0 | |
| | | 1,057 | 1,155 | 1,245 | 7,206 | 1,417 | 3,353 | 4,360 |
| 支 出 | 建設改良費等 | 1,484 | 530 | 3,804 | 6,272 | 1,529 | 3,439 | 4,492 |
| | (長期計画関係) | 1,382 | 316 | 3,183 | 5,452 | 1,186 | 3,010 | 2,384 |
| | (浸水・停電対応) | 12 | | | | | 220 | 1,780 |
| | (その他安定給水対策) | 53 | 165 | 522 | 498 | | | 73 |
| | (建設諸経費) | 32 | 36 | 36 | 103 | 103 | 103 | 103 |
| | 企業債償還金等 | 707 | 700 | 678 | 634 | 599 | 523 | 468 |
| | その他 | 2 | 4 | 5 | 5 | 5 | 4 | 5 |
| | | 2,192 | 1,233 | 4,488 | 6,910 | 2,133 | 3,966 | 4,965 |
| 差 引 | | ▲1,135 | ▲79 | ▲3,243 | 296 | ▲715 | ▲614 | ▲605 |

(ウ) 資金収支

(単位：百万円)

| 項 目 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 収 入 | 3,632 | 3,985 | 4,668 | 10,865 | 4,659 | 6,754 | 7,858 |
| 支 出 | 3,666 | 3,272 | 6,535 | 8,937 | 4,178 | 6,031 | 7,002 |
| 単年度収支 | ▲34 | 713 | ▲1,867 | 1,928 | 481 | 723 | 856 |
| 累積資金残 | 5,828 | 6,541 | 4,674 | 6,602 | 7,083 | 7,806 | 8,663 |

(エ) 企業債残高等

(単位：百万円)

| 種 類 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|---------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 企業債残高 | 4,804 | 4,190 | 3,638 | 9,062 | 9,846 | 12,646 | 16,509 |
| 年賦未払金残高 | 888 | 805 | 722 | 637 | 551 | 463 | 373 |

(注) 百万円単位の表記のため、端数の合計が一致しない箇所があります。

料金収入は、改定後の料金(20円/m³)により算定。

イ 地区の課題

- 1 大規模な災害の発生に備えるため、佐倉浄水場における停電対策の強化が必要です。
- 2 動力費等の維持管理費の増加により、経常収支や資金収支が大変厳しい状況です。
- 3 佐倉浄水場等の更新の進捗に伴う建設改良費の増加及び施設完成後の減価償却費の増加が見込まれます。

ウ 地区の課題への対応

- 1 佐倉浄水場に72時間対応の非常用発電設備を新設します。
- 2 経常収支や資金収支の悪化については、令和5年度から料金改定を実施します。
- 3 建設改良費の増加に対しては、国庫補助金の確保に努めるほか企業債の活用を図ります。
今後の経常収支の状況について注視していきます。

五井姉崎地区

エ 主な取組

| 主な取組 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|-------|-------|-------|-------|----|----|-------|--|--|--|--|--|---------------|--|--|--|-----|-------|---------------|-----|-------|-----|-------|-------|-------------|-----|-------|--|--|--|----------|---|-----|-----|-----|-----|-----------|----|--|--|--|--|-----------|-------|-------|-----|-----|-----|--------------------|-----|-----|-----|-----|-----|----|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|-----|--|--|--|--------------|--|---|--|--|----|-------|----|-----|-----|-----|-----|
| ① 施設更新・耐震化長期計画に基づく老朽化・耐震対策の実施 | 主な内容 1 佐倉浄水場（沈殿池ほか）の施設・設備の更新を実施します。 2 管路更新工事（約2.7k m）を実施します。 3 水管橋更新工事（2橋）を実施します。 4 停電対策として、佐倉浄水場に非常用発電設備を設置します。 期間中の関係事業費総額 約183億8百万円 （単位：百万円） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 停電・浸水対策の実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な工事等</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐倉浄水場</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【停電】非常用発電設備設置</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>220</td> <td>1,780</td> </tr> <tr> <td> 沈殿池更新(用地取得含む)</td> <td>623</td> <td>1,521</td> <td>222</td> <td>1,355</td> <td>1,158</td> </tr> <tr> <td> 排水処理脱水設備等更新</td> <td>790</td> <td>2,089</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 特別高圧設備更新</td> <td>7</td> <td>213</td> <td>323</td> <td>732</td> <td>796</td> </tr> <tr> <td> 送水ポンプ機械更新</td> <td>32</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管路更新工事・調査</td> <td>1,000</td> <td>1,412</td> <td>521</td> <td>150</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>水管橋更新工事・調査(用地取得含む)</td> <td>731</td> <td>217</td> <td>120</td> <td>774</td> <td>260</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,183</td> <td>5,452</td> <td>1,186</td> <td>3,230</td> <td>4,164</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>522</td> <td>491</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 【共通】集中監視システム</td> <td></td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>建設諸経費</td> <td>36</td> <td>103</td> <td>103</td> <td>103</td> <td>103</td> </tr> </tbody> </table> | | 主な工事等 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 佐倉浄水場 | | | | | | 【停電】非常用発電設備設置 | | | | 220 | 1,780 | 沈殿池更新(用地取得含む) | 623 | 1,521 | 222 | 1,355 | 1,158 | 排水処理脱水設備等更新 | 790 | 2,089 | | | | 特別高圧設備更新 | 7 | 213 | 323 | 732 | 796 | 送水ポンプ機械更新 | 32 | | | | | 管路更新工事・調査 | 1,000 | 1,412 | 521 | 150 | 170 | 水管橋更新工事・調査(用地取得含む) | 731 | 217 | 120 | 774 | 260 | 合計 | 3,183 | 5,452 | 1,186 | 3,230 | 4,164 | その他 | 522 | 491 | | | | 【共通】集中監視システム | | 7 | | | 73 | 建設諸経費 | 36 | 103 | 103 | 103 | 103 |
| 主な工事等 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 佐倉浄水場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【停電】非常用発電設備設置 | | | | 220 | 1,780 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 沈殿池更新(用地取得含む) | 623 | 1,521 | 222 | 1,355 | 1,158 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 排水処理脱水設備等更新 | 790 | 2,089 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特別高圧設備更新 | 7 | 213 | 323 | 732 | 796 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 送水ポンプ機械更新 | 32 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管路更新工事・調査 | 1,000 | 1,412 | 521 | 150 | 170 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水管橋更新工事・調査(用地取得含む) | 731 | 217 | 120 | 774 | 260 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 3,183 | 5,452 | 1,186 | 3,230 | 4,164 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 522 | 491 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【共通】集中監視システム | | 7 | | | 73 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建設諸経費 | 36 | 103 | 103 | 103 | 103 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 安定的な水源の確保 | 1 安定水利権を確保済みであり、水源施設の適切な維持管理を要望していきます。 ※完成施設 印旛沼開発 [水利権：5.00m ³ /s] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 安定した水質の確保 | 1 印旛沼の表流水を鹿島川より取水するため、原水水質に応じて適切な浄水処理を行い、安定した配水水質の確保に努めます。 2 配水の水質状況について随時情報提供を行います。 3 印旛沼水質保全協議会、印旛沼流域水循環健全化会議などを通じて、行政機関や各種団体と協力した水源水質の改善活動に取り組みます。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤ 震災・風水害・事故等に対する危機管理対策 | 1 緊急連絡体制の整備及び事故対応について、「事故対策の手引き」を作成します。 2 情報伝達訓練、防災訓練を実施し、緊急時には迅速かつ的確に対応します。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 主な取組 | 取組内容 |
|-------------------------|---|
| | 3 管路マッピングシステムのデータ更新を随時行い、最新のデータ保持に努めます。 |
| ⑥ 渇水対策 | 1 印旛沼水系の利水者及び関係機関の要望を受け、「渇水調整会議」（事務局：水政課）を開催し、利水者間相互の協議及び必要な対策を講じます。 |
| ⑦ 適正な料金水準の設定と料金制度の検討 | 1 料金改定の実施 経費増が見込まれることから、経営の安定化のため料金改定を令和5年度から実施します。 【17.5円/m ³ →20円/m ³ 】 |
| ⑧ 資金確保策 | 1 出資金受入額 21億3千4百万円。 2 建設改良事業に必要な資金については、国庫補助金の確保に努めるほか企業債の活用を図ります。 |
| ⑨ 新規売水対策 | 1 房総臨海地区との同時給水により、千葉関連4地区における未売水対策に取り組めます。 |
| ⑭ カーボンニュートラル・省エネルギーへの取組 | 1 省エネルギー効果の高い設備機器の導入を進めます。 |
| ⑮ 資源リサイクルへの取組 | 1 浄水場発生土の100%再資源化を進めます。 2 管路更新等の工事に伴い発生する建設発生土、舗装材、コンクリート塊の再資源化（再利用を含む）を行います。 |

房総臨海地区

(5) 房総臨海地区

ア 経営状況見通し

企業債や年賦償還金の返済が令和3年度で完了した一方で、減価償却費が多く、資金収支に余裕があることから、令和5年度から経営負担金を引き下げます。

このため、令和5年度から経常損失を計上する見込みですが、減価償却費が多額であることから、累積資金残については、増加する見込みです。

また、他会計借入金についても、今後も計画的な返済が可能であることから、安定的な経営を行うことが出来る見込みです。

(ア) 収益的収支

(単位：百万円)

| 区 分 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | |
|------------|----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 収 益 | 料金収入 | 2,781 | 2,774 | 2,781 | 2,773 | 2,773 | 2,773 | 2,781 |
| | 経営負担金 | 524 | 523 | 262 | 262 | 262 | 262 | 262 |
| | 長期前受金戻入額 | 552 | 548 | 574 | 530 | 529 | 524 | 523 |
| | その他収入 | 34 | 36 | 26 | 35 | 35 | 35 | 35 |
| | | 3,891 | 3,882 | 3,644 | 3,599 | 3,598 | 3,594 | 3,601 |
| 費 用 | 維持管理費 | 950 | 1,127 | 1,240 | 1,276 | 1,281 | 1,298 | 1,372 |
| | 人件費 | 104 | 115 | 110 | 98 | 98 | 98 | 98 |
| | 物件費 | 846 | 1,012 | 1,130 | 1,178 | 1,183 | 1,200 | 1,274 |
| | 動力費 | 78 | 165 | 203 | 203 | 203 | 203 | 203 |
| | 修繕費 | 68 | 64 | 35 | 92 | 92 | 92 | 92 |
| | 薬品費 | 3 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 委託料 | 190 | 217 | 217 | 209 | 209 | 209 | 209 |
| | 負担金 | 10 | 12 | 12 | 11 | 11 | 11 | 11 |
| | 負担金水源費 | 488 | 540 | 649 | 648 | 653 | 670 | 744 |
| | その他 | 8 | 10 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 |
| | 減価償却費 | 2,626 | 2,633 | 2,626 | 2,635 | 2,621 | 2,655 | 2,650 |
| | 支払利息 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 1 | 0 | 37 | | | | |
| | 3,578 | 3,760 | 3,903 | 3,911 | 3,902 | 3,954 | 4,023 | |
| 経常利益(損失) | 312 | 122 | ▲260 | ▲312 | ▲304 | ▲360 | ▲422 | |
| 特別損益 | ▲9 | ▲0 | | | | | | |
| 当年度純利益(損失) | 303 | 122 | ▲260 | ▲312 | ▲304 | ▲360 | ▲422 | |

房総臨海地区

(イ) 資本的収支

(単位：百万円)

| 区 分 | | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|--------|-------------|-------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|
| 収 入 | 国庫補助金 | 5 | | | | | 4 | |
| | (長期計画関係) | 5 | | | | | 4 | |
| | 負担金返還金 | 71 | | | | | | |
| | 出資金 | 497 | 597 | 597 | 597 | | | |
| | その他 | 0 | 1 | 9 | 17 | 11 | 0 | |
| | | 573 | 598 | 606 | 614 | 11 | 4 | 0 |
| 支 出 | 建設改良費 | 290 | 384 | 456 | 670 | 633 | 70 | 46 |
| | (長期計画関係) | 279 | 363 | 413 | 567 | 543 | 70 | 20 |
| | (浸水・停電対応) | 9 | | | | | | |
| | (その他安定給水対策) | | 17 | 21 | 24 | 37 | | 26 |
| | 企業債償還金等 | 1,108 | 850 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 |
| その他 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | |
| | | 1,398 | 1,235 | 1,458 | 1,671 | 1,635 | 1,071 | 1,048 |
| 差 引 | | ▲825 | ▲672 | ▲852 | ▲1,057 | ▲1,624 | ▲1,068 | ▲1,048 |

(ウ) 資金収支

(単位：百万円)

| 項 目 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 収 入 | 3,912 | 4,261 | 3,979 | 3,987 | 3,385 | 3,377 | 3,382 |
| 支 出 | 2,349 | 2,657 | 2,962 | 3,192 | 3,163 | 2,667 | 2,720 |
| 単年度収支 | 1,563 | 1,604 | 1,017 | 795 | 221 | 710 | 662 |
| 累積資金残 | 8,009 | 9,613 | 10,630 | 11,425 | 11,647 | 12,356 | 13,018 |

(エ) 企業債残高等

(単位：百万円)

| 種 類 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 企業債残高 | 0 | — | — | — | — | — | — |
| 年賦未払金残高 | 0 | — | — | — | — | — | — |
| 他会計借入金残高 | 24,045 | 23,195 | 22,195 | 21,195 | 20,195 | 19,195 | 18,195 |

(注) 百万円単位の表記のため、端数の合計が一致しない箇所があります。
経営負担金は、改定後の額 (5円/m³) により算定。

イ 地区の課題

- 1 現在約2万9千m³/日を超える未売水を抱えています。
- 2 他会計借入金がありますが、企業債の償還が完了したため、資金収支が改善されています。

ウ 地区の課題への対応

- 1 県商工労働部との連携により新規企業への売水に努めます。
また、引き続き五井姉崎地区と重なる給水区域内では新規売水に際し、同地区と同時給水することにより、企業負担の軽減を料金面で図ることで新規需要の拡大を目指します。
- 2 令和5年度から経営負担金を5円引下げます。

房総臨海地区

エ 主な取組

| 主な取組 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|-------|-----|----|----|----|----|--------------|-----|--|--|--|--|--------------|---|----|--|--|--|---------------|--|-----|-----|--|--|---------------|--|--|--|----|--|--------------|--|----|--|----|--|--------------|--|--|--|----|----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|----|----|----|--|--|--------------|--|---|--|--|----|
| ① 施設更新・耐震化長期計画に基づく老朽化・耐震対策の実施 | <p>主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 古都辺取水場の電気設備更新を実施します。 2 袖ヶ浦浄水場の機械設備更新を実施します。 3 袖ヶ浦浄水場皿木分場の設備更新を実施します。 4 同分場第1配水池の更新調査を実施します。 5 配水管・水管橋の更新調査・設計を実施します。 <p>期間中の関係事業費等総額 約17億2千1百万円</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>主な工事等</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>古都辺取水場電気設備更新</td> <td>408</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>袖ヶ浦浄水場機械設備更新</td> <td>5</td> <td>28</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>皿木分場電気・機械設備更新</td> <td></td> <td>519</td> <td>543</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>皿木分場第1配水池更新調査</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配水管更新(調査・設計)</td> <td></td> <td>20</td> <td></td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水管橋更新(調査・設計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>20</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td>413</td> <td>567</td> <td>543</td> <td>70</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>37</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【共通】集中監視システム</td> <td></td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> | 主な工事等 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 古都辺取水場電気設備更新 | 408 | | | | | 袖ヶ浦浄水場機械設備更新 | 5 | 28 | | | | 皿木分場電気・機械設備更新 | | 519 | 543 | | | 皿木分場第1配水池更新調査 | | | | 20 | | 配水管更新(調査・設計) | | 20 | | 30 | | 水管橋更新(調査・設計) | | | | 20 | 20 | 合 計 | 413 | 567 | 543 | 70 | 20 | その他 | 21 | 21 | 37 | | | 【共通】集中監視システム | | 3 | | | 26 |
| 主な工事等 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 古都辺取水場電気設備更新 | 408 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 袖ヶ浦浄水場機械設備更新 | 5 | 28 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 皿木分場電気・機械設備更新 | | 519 | 543 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 皿木分場第1配水池更新調査 | | | | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 配水管更新(調査・設計) | | 20 | | 30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水管橋更新(調査・設計) | | | | 20 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 413 | 567 | 543 | 70 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 21 | 21 | 37 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【共通】集中監視システム | | 3 | | | 26 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 安定的な水源の確保 | <ol style="list-style-type: none"> 1 計画規模 [280,000m³/日] を満たす、未定分の水源 [1.34m³/s] は手当しません。 2 完成済の水源施設については適切な維持管理を要望していきます。 ※完成施設 川治ダム [水利権：1.311m³/s] 霞ヶ浦開発 [水利権：0.849m³/s] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 安定した水質の確保 | <ol style="list-style-type: none"> 1 長柄ダムを経由して取水するため、水質は概ね安定していますが、原水水質に応じて適切な浄水処理を行い、安定した配水水質の確保に努めます。 2 配水の水質状況について随時情報提供を行います。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤ 震災・風水害・事故等に対する危機管理対策 | <ol style="list-style-type: none"> 1 緊急連絡体制の整備及び事故対応について、「事故対策の手引き」を作成します。 2 情報伝達訓練、防災訓練を実施し、緊急時には迅速かつ的確に対応します。 3 管路マッピングシステムのデータ更新を随時行い、最新のデータ保持に努めます。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥ 渇水対策 | <ol style="list-style-type: none"> 1 利根川水系の取水制限の実施にあわせ、「千葉県企業局工業用水部節水対策本部」を設置し、受水企業への節水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 主な取組 | 取組内容 |
|-------------------------|--|
| | 依頼、企業間における需給調整および関係機関との調整等を行います。 |
| ⑦ 適正な料金水準の設定と料金制度の検討 | 1 経営負担金の改定の実施 資金収支の改善を受けて、令和5年度から経営負担金を改定します。 【10円/m ³ →5円/m ³ 】 |
| ⑧ 資金確保策 | 1 出資金受入額 11億9千4百万円。 2 建設改良費・借入金償還などにおいて、内部留保資金の活用を図ります。 |
| ⑨ 新規売水対策 | 1 五井姉崎地区との同時給水により、未売水対策に取り組みます。 2 県商工労働部等との連携を図るなど、新規需要の把握等に努めます。 |
| ⑩ 資産の有効活用 | 1 公募で選定した事業者による、太陽光（袖ヶ浦浄水場）及び小水力（古都辺取水場）発電事業により、事業者より納付金を得て、継続して資産の有効活用を推進します。 |
| ⑫ 事業規模の適正化 | 1 計画規模 [280,000m ³ /日] を満たす、未定分の水源 [1.34m ³ /s] は手当しません。[③ 1 再掲] |
| ⑭ カーボンニュートラル・省エネルギーへの取組 | 1 省エネルギー効果の高い設備機器を導入します。 2 発電事業者による古都辺取水場の小水力発電（914,982kWh：令和3年度実績）と袖ヶ浦浄水場の太陽光発電（1,193,901kWh：令和3年度実績）を継続し、環境負荷の軽減に貢献します。[⑩ 1 再掲] |
| ⑮ 資源リサイクルへの取組 | 1 浄水場発生土の100%再資源化を進めます。 |

木更津南部地区

(6) 木更津南部地区

ア 経営状況見通し

計画期間中の経常利益は、毎年度確保される見込みです。

また、建設改良費において、財源は、累積資金残により対応するため、企業債残高は、減少します。一方、累積資金残も減少します。

(ア) 収益的収支

(単位：百万円)

| 区 分 | | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|--------|----------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 収 益 | 料金収入 | 1,609 | 1,608 | 1,612 | 1,608 | 1,608 | 1,608 | 1,612 |
| | 長期前受金戻入額 | 157 | 176 | 110 | *167 | 77 | 37 | 32 |
| | その他収入 | 67 | 99 | 93 | 103 | 104 | 104 | 104 |
| | | 1,833 | 1,883 | 1,814 | 1,879 | 1,788 | 1,748 | 1,748 |
| 費 用 | 維持管理費 | 876 | 1,199 | 1,165 | 1,163 | 1,163 | 1,163 | 1,163 |
| | 人件費 | 152 | 178 | 171 | 171 | 171 | 171 | 171 |
| | 物件費 | 724 | 1,021 | 994 | 992 | 992 | 992 | 992 |
| | 動力費 | 193 | 364 | 395 | 395 | 395 | 395 | 395 |
| | 修繕費 | 152 | 219 | 141 | 156 | 156 | 156 | 156 |
| | 薬品費 | 34 | 42 | 34 | 18 | 18 | 18 | 18 |
| | 委託料 | 301 | 347 | 372 | 372 | 372 | 372 | 372 |
| | 負担金 | 6 | 8 | 9 | 8 | 8 | 8 | 8 |
| | 負担金水源費 | 29 | 28 | 28 | 28 | 28 | 28 | 28 |
| | その他 | 9 | 14 | 15 | 15 | 15 | 15 | 15 |
| | 減価償却費 | 605 | 580 | 533 | 439 | 580 | 432 | 509 |
| | 支払利息 | 39 | 32 | 24 | 18 | 14 | 9 | 6 |
| | その他 | 0 | 130 | 0 | *216 | | | |
| | | 1,520 | 1,942 | 1,722 | 1,836 | 1,757 | 1,604 | 1,677 |
| 経常利益 | | 313 | ▲58 | 92 | 43 | 32 | 144 | 70 |
| 特別損益 | | ▲0 | ▲0 | | | | | |
| 当年度純利益 | | 313 | ▲59 | 92 | 43 | 32 | 144 | 70 |

※令和6年度のその他支出は、人見浄水場の更新に伴い、旧排水処理施設に係る固定資産除却損を見込んでいます。また、これに伴う長期前受金戻入額についても増加します。

木更津南部地区
(単位：百万円)

(イ) 資本的収支

| 区 分 | | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|--------|-------------|--------|--------|-----|--------|--------|--------|--------|
| 収 入 | 国庫補助金 | 52 | 221 | 9 | 40 | 162 | 184 | 184 |
| | (長期計画関係) | 52 | 221 | 9 | 40 | 162 | 184 | 184 |
| | 出資金 | 580 | 697 | 697 | 697 | | | |
| | その他 | 329 | 122 | 13 | 25 | 16 | 0 | |
| | | 961 | 1,039 | 719 | 762 | 178 | 184 | 184 |
| 支 出 | 建設改良費 | 1,791 | 2,336 | 383 | 1,510 | 2,646 | 1,669 | 1,644 |
| | (長期計画関係) | 1,691 | 2,208 | 294 | 1,186 | 1,963 | 1,373 | 1,552 |
| | (浸水・停電対応) | 44 | 65 | | 154 | 553 | 232 | |
| | (その他安定給水対策) | | 2 | 3 | 4 | | 10 | 38 |
| | (建設諸経費) | 53 | 55 | 54 | 54 | 54 | 54 | 54 |
| | 貯水施設費 | 41 | 50 | 82 | 142 | | | |
| | 企業債償還金 | 367 | 354 | 311 | 264 | 230 | 192 | 146 |
| | その他 | 2 | 2 | 1 | 3 | 3 | 1 | 3 |
| | | 2,200 | 2,743 | 778 | 1,919 | 2,879 | 1,862 | 1,792 |
| 差 引 | | ▲1,240 | ▲1,703 | ▲58 | ▲1,157 | ▲2,701 | ▲1,678 | ▲1,608 |

(ウ) 資金収支

(単位：百万円)

| 項 目 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|
| 収 入 | 2,636 | 3,050 | 2,594 | 2,716 | 2,224 | 2,142 | 2,144 |
| 支 出 | 3,115 | 4,075 | 2,101 | 3,199 | 4,155 | 3,133 | 3,060 |
| 単年度収支 | ▲479 | ▲1,026 | 494 | ▲483 | ▲1,931 | ▲992 | ▲916 |
| 累積資金残 | 10,404 | 9,378 | 9,872 | 9,389 | 7,457 | 6,466 | 5,550 |

(エ) 企業債残高

(単位：百万円)

| 種 類 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-------|-------|--------|-------|-----|-----|-----|-----|
| 企業債残高 | 1,734 | 1,380 | 1,068 | 804 | 574 | 382 | 236 |

(注) 百万円単位の表記のため、端数の合計が一致しない箇所があります。

イ 地区の課題

- 1 大規模な災害の発生に備えるため、人見浄水場において停電対策の強化が必要です。
- 2 人見浄水場の更新の進捗に伴う建設改良費の増加及び施設完成後の減価償却費の増加が見込まれ、経常利益が減少するなど今後の経常収支が厳しくなる見通しです。
また、施設更新・耐震化の進捗により、内部留保資金が急激に減少しており、今後も資金需要が高い見込みです。

ウ 地区の課題への対応

- 1 人見浄水場の非常用発電設備を72時間対応に更新・増強します。
- 2 建設改良費の増加に対しては、国庫補助金の確保に努めるほか企業債の活用を図ります。
今後の経常収支の状況について注視していきます。

木更津南部地区

エ 主な取組

| 主な取組 | 取組内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|-------|-------|-------|-------|----|----|----------------|--|----|-----|--|--|----------------|----|----|----|--|----|----------|--|----|--|---|----|--------------------|----|--|----|-----|-----|-------|--|--|--|--|--|----------|-----|-----|-----|--|--|------------|--|-----|-----|-----|-----|---------------|---|-----|-----|-----|--|---------------|----|-----|--|--|--|--------------|--|----|----|-----|-----|------------|--|--|--|--|----|--------------|--|--|--|----|--|----------|----|----|-----|-----|-----|----|-----|-------|-------|-------|-------|-----|---|--|--|----|--|--------------|--|---|--|--|----|-------|----|----|----|----|----|
| ① 施設更新・耐震化長期計画に基づく老朽化・耐震対策の実施 | <p>主な内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 豊英ダム地震観測装置を更新します。 2 湊川取水場機械・電気設備更新工事を実施します。 3 人見浄水場取水堰の耐震補強等を実施します。 4 人見浄水場更新工事等を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・排水処理棟、排水処理設備、ポンプ等 ・配水池及び管理本館等の更新調査・設計 5 停電対策として、人見浄水場の非常用発電設備を更新します。 6 管路更新工事調査を実施します。 7 水管橋更新工事（2橋）を実施します。 <p>期間中の関係事業費総額 約73億5千9百万円</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な工事等</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊英ダム地震観測装置ほか更新</td> <td></td> <td>22</td> <td>110</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>湊川取水場機械・電気設備更新</td> <td>28</td> <td>18</td> <td>85</td> <td></td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>郡ダムバルブ更新</td> <td></td> <td>10</td> <td></td> <td>6</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>人見取水堰耐震補強・監視制御設備更新</td> <td>62</td> <td></td> <td>29</td> <td>120</td> <td>477</td> </tr> <tr> <td>人見浄水場</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 排水処理施設更新</td> <td>110</td> <td>278</td> <td>443</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 取水・配水ポンプ更新</td> <td></td> <td>585</td> <td>522</td> <td>139</td> <td>361</td> </tr> <tr> <td> 【停電】非常用発電設備更新</td> <td>9</td> <td>154</td> <td>973</td> <td>533</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 排砂ポンプ・流量調節弁更新</td> <td>35</td> <td>173</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 配水池・沈殿池更新・調査</td> <td></td> <td>70</td> <td>46</td> <td>474</td> <td>493</td> </tr> <tr> <td> 管理本館ほか更新設計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>配水管更新(調査・設計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水管橋更新・調査</td> <td>50</td> <td>30</td> <td>306</td> <td>306</td> <td>154</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>294</td> <td>1,340</td> <td>2,516</td> <td>1,604</td> <td>1,552</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【共通】集中監視システム</td> <td></td> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>建設諸経費</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>54</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table> | 主な工事等 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | 豊英ダム地震観測装置ほか更新 | | 22 | 110 | | | 湊川取水場機械・電気設備更新 | 28 | 18 | 85 | | 27 | 郡ダムバルブ更新 | | 10 | | 6 | 20 | 人見取水堰耐震補強・監視制御設備更新 | 62 | | 29 | 120 | 477 | 人見浄水場 | | | | | | 排水処理施設更新 | 110 | 278 | 443 | | | 取水・配水ポンプ更新 | | 585 | 522 | 139 | 361 | 【停電】非常用発電設備更新 | 9 | 154 | 973 | 533 | | 排砂ポンプ・流量調節弁更新 | 35 | 173 | | | | 配水池・沈殿池更新・調査 | | 70 | 46 | 474 | 493 | 管理本館ほか更新設計 | | | | | 19 | 配水管更新(調査・設計) | | | | 25 | | 水管橋更新・調査 | 50 | 30 | 306 | 306 | 154 | 合計 | 294 | 1,340 | 2,516 | 1,604 | 1,552 | その他 | 3 | | | 10 | | 【共通】集中監視システム | | 4 | | | 38 | 建設諸経費 | 54 | 54 | 54 | 54 | 54 |
| 主な工事等 | | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 豊英ダム地震観測装置ほか更新 | | 22 | 110 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 湊川取水場機械・電気設備更新 | 28 | 18 | 85 | | 27 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 郡ダムバルブ更新 | | 10 | | 6 | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 人見取水堰耐震補強・監視制御設備更新 | 62 | | 29 | 120 | 477 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 人見浄水場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 排水処理施設更新 | 110 | 278 | 443 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取水・配水ポンプ更新 | | 585 | 522 | 139 | 361 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【停電】非常用発電設備更新 | 9 | 154 | 973 | 533 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 排砂ポンプ・流量調節弁更新 | 35 | 173 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 配水池・沈殿池更新・調査 | | 70 | 46 | 474 | 493 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管理本館ほか更新設計 | | | | | 19 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 配水管更新(調査・設計) | | | | 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水管橋更新・調査 | 50 | 30 | 306 | 306 | 154 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 294 | 1,340 | 2,516 | 1,604 | 1,552 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 3 | | | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【共通】集中監視システム | | 4 | | | 38 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建設諸経費 | 54 | 54 | 54 | 54 | 54 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 停電・浸水対策の実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 安定的な水源の確保 | <ol style="list-style-type: none"> 1 県内水源で安定水利権を確保していることから、今後も引き続き適正な維持管理を行います。 <p>※完成施設 豊英ダム [水利権：1.06m³/s] 郡ダム [水利権：1.24m³/s] 小糸川総合運用 [水利権：0.27m³/s]</p> 2 国土交通省 ダム総合点検実施要領(平成25年10月)に基づき、郡ダム(～令和5年度)、豊英ダム(～令和8年度)の点検業務委託を実施します。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 主な取組 | 取組内容 |
|-------------------------|--|
| | 3 通過利用をしている県農林水産部の三島ダムの洪水吐復旧に係る経費の一部を負担します。 |
| ④ 安定した水質の確保 | 1 小糸川河口付近から取水をしており、塩分遡上等が発生することから、取水時点での対応を図るほか、原水水質に応じて適切な浄水処理を行い、安定した配水水質の確保に努めます。 2 配水の水質状況について随時情報提供を行います。 |
| ⑤ 震災・風水害・事故等に対する危機管理対策 | 1 緊急連絡体制の整備及び事故対応について、「事故対策の手引き」を作成します。 2 情報伝達訓練、防災訓練を実施し、緊急時には迅速かつ的確に対応します。 3 管路マッピングシステムのデータ更新を随時行い、最新のデータ保持に努めます。 |
| ⑥ 渇水対策 | 1 本事業の水源である小糸川には、渇水時における水利用（農業用水、工業用水、日本製鉄自家用）の調整を図る協議会「小糸川水系利水者協議会」（事務局：県企業局）が設置されており、同会を通じて水管理を徹底し、円滑な渇水対策を図り、水資源の有効活用に努めます。 |
| ⑧ 資金確保策 | 1 出資金受入額 13億9千4百万円。 2 貯水施設費は内部留保資金を活用します。 また、建設改良に必要な資金は内部留保資金を活用するほか、国庫補助金の確保に努めます。 |
| ⑨ 新規売水対策 | 1 給水区域内の需要動向を把握し、未売水の解消に努めていきます。 |
| ⑭ カーボンニュートラル・省エネルギーへの取組 | 1 排水処理施設の更新について、排水処理方式を従来の湿式造粒脱水機と灯油を燃料とする熱風乾燥による方式から、他の浄水場と同じく加圧脱水方式（フィルタープレス脱水機）に変更し、二酸化炭素排出量の削減を図り、環境の改善に努めます。 2 人見浄水場配水池の更新設計時に太陽光パネル設置の可能性について検討を行います。 |
| ⑮ 資源リサイクルへの取組 | 1 浄水場発生土の100%再資源化を進めます。 |

北総地区

(7) 北総地区

ア 経営状況見通し

この地区の給水区域である工業団地(空港南部・横芝)はすべて分譲済であり、新規契約が見込めない状況です。

また、料金改定も行わないことから、計画期間中は経常損失を計上する見込みです。

計画期間中、旧企業庁土地造成整備事業から補てんされていた運営費の不足分等を平成24年度に一括で受け入れたほか、造成土地管理事業会計からの出資金を活用することにより、運営費や建設改良費に充てる資金が確保されていますが、出資金が令和6年度で終了することもあり、累積資金残は、減少する見込みです。

(ア) 収益的収支

(単位：百万円)

| 区 分 | | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|--------|----------|----|--------|-----|-----|-----|-----|----|
| 収 益 | 料金収入 | 9 | 8 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| | 長期前受金戻入額 | 6 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| | その他収入 | 0 | 0 | — | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 15 | 13 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| 費 用 | 維持管理費 | 9 | 10 | 13 | 11 | 11 | 11 | 11 |
| | 人件費 | 5 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| | 物件費 | 4 | 7 | 10 | 8 | 8 | 8 | 8 |
| | 動力費 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | 修繕費 | 0 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | 薬品費 | 0 | — | — | — | — | — | — |
| | 委託料 | 3 | 3 | 6 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 負担金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 減価償却費 | 5 | 10 | 11 | 14 | 20 | 20 | 20 |
| その他 | 2 | 0 | — | — | — | — | — | |
| | | 16 | 20 | 24 | 25 | 31 | 31 | 31 |
| 経常損失 | ▲1 | ▲7 | ▲14 | ▲15 | ▲21 | ▲21 | ▲21 | |
| 特別損失 | | | | | | | | |
| 当年度純損失 | ▲1 | ▲7 | ▲14 | ▲15 | ▲21 | ▲21 | ▲21 | |

北総地区

(イ) 資本的収支

(単位：百万円)

| 区 分 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-----|-----------|--------|-----|------|-----|----|----|
| 収 入 | 国庫補助金 | 1 | | | | | |
| | 出資金 | 10 | 13 | 13 | 13 | | |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 11 | 13 | 13 | 13 | 0 | 0 |
| 支 出 | 建設改良費 | 77 | 17 | 46 | 148 | 2 | |
| | (長期計画関係) | 58 | 1 | 46 | 147 | 1 | |
| | (浸水・停電対応) | 19 | 16 | | | | |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 77 | 17 | 46 | 148 | 2 | 0 |
| 差 引 | ▲67 | ▲4 | ▲33 | ▲135 | ▲1 | ▲0 | ▲0 |

(ウ) 資金収支

(単位：百万円)

| 項 目 | R3 | R4(見込) | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
|-------|-----|--------|-----|------|-----|-----|----|
| 収 入 | 20 | 24 | 24 | 33 | 7 | 6 | 6 |
| 支 出 | 87 | 27 | 60 | 160 | 14 | 12 | 12 |
| 単年度収支 | ▲67 | ▲3 | ▲36 | ▲127 | ▲7 | ▲6 | ▲6 |
| 累積資金残 | 280 | 276 | 240 | 113 | 106 | 101 | 95 |

(注) 百万円単位の表記のため、端数の合計が一致しない箇所があります。

イ 地区の課題

1 給水能力1,600m³/日に対し、売水量が335m³/日と約2割のため、経常損失を計上する状態が続いています。また、給水区域内の工業団地の全区画が分譲済であり、新規需要がほとんど見込めません。なお、建設改良に係る資金については、出資金等を充ててきたところですが、今後の内部留保資金の減少に対し、資金確保が必要です。

ウ 地区の課題への対応

1 内部留保資金が減少していくことから、財源確保策など事業のあり方を検討していきます。

エ 主な取組

| 主な取組 | 取組内容 | | | | | |
|-------------------------------|--|----|-----|----|----|----|
| ① 施設更新・耐震化長期計画に基づく老朽化・耐震対策の実施 | 主な内容 1 空港南部及び横芝給水場の電気・機械設備の更新を実施します。 期間中の関係事業費総額 約1億9千4百万円 (単位：百万円) | | | | | |
| | 主な工事等 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 |
| | 電気・機械設備更新 | 46 | 147 | 1 | | |

北総地区

| 主な取組 | 取組内容 |
|-------------------------|--|
| ③ 安定的な水源の確保 | 1 全て井戸から取水しており、施設の適切な維持管理を進めます。 ※ 完成施設 井戸 [水利権：0.02m ³ /s] |
| ⑤ 震災・風水害・事故等に対する危機管理対策 | 1 緊急連絡体制の整備及び事故対応について、「事故対策の手引き」を作成します。 2 情報伝達訓練、防災訓練を実施し、緊急時には迅速かつ的確に対応します。 3 管路マッピングシステムのデータ更新を随時行い、最新のデータ保持に努めます。 |
| ⑧ 資金確保策 | 1 出資金受入額 2千6百万円。 2 旧企業庁土地造成整備事業会計より受け入れた負担金を有効活用します。 3 財源確保策など事業のあり方を検討します。 |
| ⑨ 新規売水対策 | 1 既存立地企業の需要動向を把握し、新規売水に努めます。 |
| ⑭ カーボンニュートラル・省エネルギーへの取組 | 1 省エネルギー効果の高い設備機器の導入を進めます。 |

第5章 計画の推進

1 計画の進行管理

本計画における取組内容の実現性を高め、効果的に推進していく必要があることから、地区ごと及び事業全体の実施結果について毎年度、評価・検証を行うとともに、計画と実績に差がある取組項目について原因分析を行い、必要な改善策を次の事業展開に反映していくことにより適正な進行管理を行います。

また、事業運営の透明性を高め、受水企業の意見や要望を幅広く事業運営に反映させるため、企業局工業用水部ホームページや経営状況等説明会を通じて、実施結果や進捗状況等を関係機関や受水企業等に広く公表し、基本目標である『安定給水への対応』、『健全経営の維持』、『環境対策への取組』、『受水企業への情報公開』の達成に向けた計画の推進に努めます。

評価方法については、年次毎に定量及び定性的な目標を設定し、これに基づく評価により達成度を判定することとします。

用語解説

ICT (Information and Communication Technology) (p 16)

情報通信技術のこと。千葉県では、「県民の暮らしを豊かにする千葉県 ICT 利活用戦略」(令和元年9月)により、ICT ツールの活用を推進することとしている。

SDGs (持続可能な開発目標 : Sustainable Development Goals) (p 17)

「SDGs」とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030 アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標であり、世界全体の経済、社会及び環境の三側面を、不可分のものとして調和させ、誰一人取り残すことなく、持続可能な世界を実現するための統合的取組。

国においては、「SDGs 実施指針」を定め、取組を進めており、千葉県においても、SDGs が掲げる17のゴールの達成に向けた取組を加速させていくことが求められている。

その考え方は、県政の様々な分野において、県が目指すべき方向性と同じであることから、SDGs の推進に全庁を挙げて取り組むこととしている。

カーボンニュートラル (p 1)

温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。

政府は令和2年10月、令和34(2050)年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言した。

県においても令和3年2月に二酸化炭素排出実質ゼロ宣言を行い、国の掲げる目標の達成に向け、県民や事業者、市町村と協力して取り組むこととしたところである。

業務継続計画 (BCP : Business Continuity Plan) (p 9)

大規模想定地震における被害想定を行い、工業用水供給の復旧に必要な業務を特定し、災害発生時に利用できる資材を有効活用した修繕計画や供給のシミュレーションを行い、発災から復旧までの対応方法や期間などを定める計画。

経営指標 (p 14)

総務省により、工業用水道事業の経営分析のため示された会計全体(団体別)と施設別の指標であり、各事業体における経営上の問題点を明らかにし、今後の具体的改善策の検討に資するものと考えられている。平成30年度分から工業用水道事業においても11項目が、各団体分が総務省ホームページに掲載されることとなった。

経営戦略 (p 1)

総務省が策定を要請している各公営企業が、将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画。

中心となる「投資・財政計画」は、施設・設備に関する投資の見通しを試算した計画)と、財源の見通しを試算した計画を構成要素とし、投資以外の経費も含めた上で、収入と支出が均衡するよう調整した中長期の収支計画である。このほかに組織効率化・人材育成等の効率化・経営健全化の取組についても必要な検討を行い、取組方針を記載することが求められている。

COD (Chemical Oxygen Demand) (p 9)

化学的酸素要求量のこと。水中の被酸化性物質(有機物)を酸化剤で化学的に酸化したときに消費される酸化剤の量を酸素に換算したもの。CODが高いことはその

水中に有機物が多いことを示し、生物化学的酸素要求量（BOD）とともに水質汚濁を示す重要な指標である。

工業用水道事業における BCP 策定ガイドライン（p 21）

大規模地震や大規模災害時等においても、産業活動の基盤となる工業用水の安定供給の確保を図るため、令和4年5月に経済産業省が策定したものの。

BCP 策定済みの事業者においても、目標復旧時間の設定やユーザーとの連携など実際の被災時を想定したさらなる内容の精査が必要であることから、「ユーザー企業における事業活動の継続確保」も考慮し、計画策定内容を整理したほか、継続的な BCP の見直し・改善を通じ、より実効性のある BCP が策定されることを求めている。

資産維持費（p 22）

経済産業省の工業用水道料金算定要領に定められたもので、将来にわたり必要な規模で工業用水道事業を維持するために、事業用資産の建設、改良又は再構築等に充当されるべき額とし、適正かつ効率的、効果的な事業計画に基づいて算定するものとされている。

なお、資産維持費を料金算定の総括原価に加えるに当たっては、不断の経営効率化努力、経営状態等の公開、適正かつ効率的、計画的な更新・耐震化計画及び資金計画の策定並びにこれらに伴う料金改定に関する需要者への説明と理解を前提とすることとされている。

小水力発電（p 11）

長柄ダムの水の位置エネルギーを利用して取水する際の水圧・水量のエネルギーを有効活用し、管路内に発電機を設置して発電を行うもの。事業者により、古都辺取水場で行われている。

水生生物（p 9）

水中の魚類、貝類、プランクトン、細菌類すべてをさす。特に「ズーグレア」（粘着物を分泌する雲状集落桿菌^{かんきん}の総称）は、水温の低い冬季に配水管等の内面で繁殖して大きくなり、ちぎれて流出し、受水企業のストレーナー等で詰まることにより、生物起因の受水障害を引き起こす。

全窒素（T-N: Total Nitrogen）（p 9）

水中に含まれる窒素化合物の総量のこと、窒素量で表す。全窒素は自然水中に含まれているが、生活排水、工場排水、畜産排水等の混入により増加する。また、リンとともに水源湖沼の富栄養化の指標とされている。

ダム総合点検実施要領（p 48）

国土交通省が定める要領で、長期的にダムの安全性及び機能を保持していく観点から、今後の維持管理方針を策定するため、特に長期的な経年変化の状況や構造物の内部の状態等に着目し、ダムの健全度を総合的に調査及び評価するダム総合点検の実施の方針及び実施手順を示している。

千葉県工業用水道事業施設更新・耐震化長期計画 (p 1)

千葉県の工業用水道事業は、創設から半世紀が経過し、老朽化する施設や、東日本大震災等を契機とした耐震対策への対応が急務となっていることから、将来に渡って工業用水を安定的に供給するため、計画的に施設の更新・耐震化を進めていくために「工業用水道施設 更新・耐震・アセットマネジメント*指針」に基づいて平成28年3月に策定したものを。

【概要】

- 1 計画期間：平成30年度～平成69年度（40年間）
- 2 事業内容：劣化状況や耐震性を踏まえ、更新基準年数での更新と耐震補強との組合せを考慮するなど、整備手法の工夫により、安定給水を確保する。
 ※更新基準年数 法定耐用年数の1.5倍（土木、建築、電気、計装、水管橋）
 法定耐用年数の2倍（機械）

| 種別 (対象数量) | | 計画数量 | 事業内容 |
|------------------|------|---------|---|
| 土木 施設 (53) | 更新 | 20施設 | <ul style="list-style-type: none"> ・更新基準年数（90年）に達する施設の更新(8施設) ・浄水処理系統が複数ある浄水場は1系統の更新(9施設) ・耐震補強費が更新事業費を上回る施設の更新(3施設) ・残る施設の耐震補強(33施設) |
| | 耐震補強 | 33施設 | |
| 建築施設(35) | | 23施設 | ・更新基準年数（75年）に達する施設の更新(23施設) |
| 機械設備(1,092) | | 1,092点 | <ul style="list-style-type: none"> ・原則として更新基準年数（機械電気30年、計装15年）に達する設備の更新(機械1,092点、電気・計装1,580点) ただし、土木や建築施設の更新時期に合わせて調整する。 |
| 電気・計装設備(1,580) | | 1,580点 | |
| 管路(380.1) | | 167.2km | ・耐震対策が必要な管路の更新(167.2km) |
| 水管橋 (84) | 更新 | 71橋 | <ul style="list-style-type: none"> ・更新基準年数（60年）に達する水管橋の更新(71橋) ・耐震対策が必要な水管橋の耐震補強(3橋) |
| | 耐震補強 | 3橋 | |

3 事業費：事業費総額 約1,853億円

(単位：百万円、10%税込み)

| 地区名 | 土木施設 | | 建築 施設 | 機械 設備 | 電気 計装 設備 | 管路 | 水管橋 | | 合計 |
|-------|--------|----------|----------|----------|----------------|--------|--------|----------|---------|
| | 更新 | 耐震 補強 | | | | | 更新 | 耐震 補強 | |
| 東葛・葛南 | 6,406 | 1,373 | 2,267 | 4,848 | 6,378 | 9,525 | 7,606 | 13 | 38,416 |
| 千葉 | 1,036 | 1,890 | 1,333 | 2,629 | 3,095 | 3,873 | 2,619 | | 16,475 |
| 五井市原 | 2,290 | 673 | 936 | 1,226 | 1,993 | 562 | 384 | | 8,064 |
| 五井姉崎 | 11,349 | 1,835 | 2,898 | 6,014 | 8,122 | 18,062 | 10,159 | | 58,439 |
| 房総臨海 | 487 | 3,247 | 100 | 2,796 | 3,206 | 11,533 | 3,706 | 6 | 25,081 |
| 木更津南部 | 10,164 | 3,366 | 1,780 | 9,706 | 7,487 | 1,014 | 4,020 | 647 | 38,184 |
| 北 総 | 18 | 17 | | 80 | 289 | 272 | | | 676 |
| 合計 | 31,750 | 12,401 | 9,314 | 27,299 | 30,570 | 44,841 | 28,494 | 666 | 185,335 |

※アセットマネジメント（資産管理）

持続可能な工業用水道事業を実現するために、中長期的な視点に立ち、工業用水道施設のライフサイクル全体にわたって効率的かつ効果的に工業用水道施設を管理運営する体系化された実践活動。平成 25 年 3 月に「工業用水道施設更新・耐震・アセットマネジメント指針」が、経済産業省により策定されている。

千葉県工業用水道事業長期ビジョン（p 1）

基幹的施設の整備がほぼ完了する見通しとなった平成 4 年に今後実現すべき本県工業用水道事業のあるべき姿の指針として策定し、最重点施策として、安定給水、健全経営を掲げたもの。平成 10 年に改訂した後、平成 20 年に第 2 次ビジョンを策定し、安定給水や経営健全化等についての取組を 15 項目に取りまとめた。

千葉県総合計画（p 1）

総合計画は、県政運営の基本となるもので、本県の政策の基本的な方向を、総合的・体系的にまとめた県政全般に関する最上位の基本的かつ総合的な計画。

令和 4 年 3 月策定の「千葉県総合計画 ～新しい千葉の時代を切り開く～」では、基本理念を「～千葉の未来を切り開く～「まち」「海・緑」「ひと」がきらめく千葉の実現」とし、基本構想編と実施計画編で構成されている。

基本構想編では、県を取り巻く環境の変化と課題を「社会経済情勢の変化への対応」等 11 項目に整理し「千葉経済圏の確立と社会資本の整備」等 6 分野の基本目標を設けている。

また、「実施計画編（令和 4 年度から 6 年度まで）」では、「千葉経済圏の確立と社会資本の整備」の中で「京葉臨海コンビナートの競争力強化」と「地域の特性に応じた戦略的な企業誘致の推進」の 2 つの取組における具体的事業のひとつとして、「工業用水の安定供給」を掲げ、「工業用水について計画的に施設更新・耐震化を行うことで、持続可能な工業用水道事業を構築し、安定的な用水供給を図」ることとしている。（（Ⅱ-1-①-1）京葉臨海コンビナートの競争力強化）

長期前受金（戻入額）（p 1 2）

地方公営企業会計制度の見直しにより、補助金等により取得した固定資産については、当該固定資産の取得に要した価額からその取得のために充てた補助金等の金額に相当する金額を控除した金額を帳簿価額とみなして、各年度の減価償却額を算出するいわゆる「みなし償却」が認められてきたが、平成 26 年度から補助金等の交付金額に相当する額を「長期前受金」として負債計上することとされた。

また、「長期前受金」として計上した繰延収益は、補助金等により取得・改良した固定資産の減価償却等を行う際に、償却見合い分を順次「長期前受金戻入」として収益化することとされている。

DX（デジタル・トランスフォーメーション）（p 2 1）

「進化したデジタル技術の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること」という概念。単なるデジタル化ではなく、デジタル技術の活用による新たなサービス・価値の提供等を通して、制度や組織文化なども変革していくような取組を指す。

ドレーン作業 (p 9)

管路の閉塞や生物起因による受水障害を防止し安定給水の確保を図るため、排水管や空気弁等からの排水と一緒に管内の堆積物などをドレーン管から排出させる作業。

二部料金制 (p 10)

管路や浄水場などの基幹施設の建設費等使用水量による変動がない固定経費分を「基本料金」とし、維持管理費のうち実際の給水量に応じて変動する薬品費、電気料など変動的経費分を「使用料金」と定めて、料金を徴収する料金制度。

フロート式メガソーラー発電 (p 11)

貯水池、湖、ダム等の遊休水面の上に太陽光パネル（モジュール）を設置（浮かせて）して、電気を発電する太陽光発電システムであり、山倉ダムの湖面に設置されたものは日本最大の施設となっている。

令和元年房総半島台風等 (p 1)

令和元年房総半島台風・東日本台風・10月25日の大雨による災害の総称。

令和5年3月

千葉県企業局

工業用水部工業用水管理課

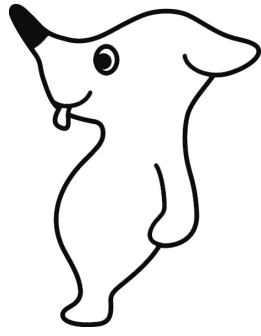
〒262-8512 千葉市花見川区幕張町5丁目417番地24

Tel : 043-307-1686

Mail : kikoukan02@mz.pref.chiba.lg.jp

ホームページ

<https://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/kykanri/keikaku/keikaku.html>



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん